YAMAHA

ユーザーガイド

レシーバー

R-N600A

MusicCast JA

目次

ご使用になる前に 7

はじめにお読みください 7
本製品およびマニュアルについて 7
本製品で再生できる入力ソース 8
対応する入力ソース 8
MusicCastに対応 9
付属品について 10
付属品を確認する 10

各部の名称と機能 11

本体 11
フロントパネル 11
フロントディスプレイ 14
リアパネル 16
リモコン 18
リモコン 18

準備 21

リモコンを準備する 21
電池の入れ方と操作範囲 21
外部機器を接続する 22
オーディオ機器を接続する 22
スピーカーを接続する 23
スピーカーを接続する 23
バイワイヤリング接続する 26
サブウーファーを接続する 27
ラジオのアンテナを接続する 28
FMアンテナを接続する 28
AMアンテナを接続する 29

ネットワーク接続の準備をする 30
ネットワーク接続するには 30
ネットワークケーブルを接続する（有線接続） 31
無線アンテナを準備する（無線接続） 32
本製品の電源を入れる 33
電源コードをコンセントに接続する 33
電源を入れる 34
MusicCastを設定する（ネットワークに接続する） 36
MusicCastネットワークへ登録する 36

再生 37

基本操作 37
出力先のスピーカーを選ぶ 37
入力ソースを選ぶ 38
音量を調節する 39
フロントディスプレイの表示を切り替える 40
お好みの音に調節する 41
ピュアダイレクト再生を楽しむ（PURE DIRECT） 41
低音/高音を調節する（BASS/TREBLE） 42
左右の音量バランスを調節する（BALANCE） 43
小さい音量でも低音と高音を聴きやすくする（LOUDNESS） 44
ラジオを聴く 45
ラジオ局を選ぶ 45
FMラジオ局を自動で登録する（オートプリセット） 46
ラジオ局を手動で登録する 47
登録したラジオ局を呼び出す 48
ラジオ局の登録を解除する 49
Bluetooth®接続で再生する 50
Bluetooth機器の音声を本製品で再生する（音声受信） 50
本製品の音声をBluetooth対応スピーカー/ヘッドホンで再生する（音声送信） 52
AirPlayで音楽を聴く 54
AirPlayで音楽を再生する 54
インターネットラジオを聴く 56
インターネットラジオ局を選ぶ 56

ストリーミングサービスを聴く 58
ストリーミングサービスを聴く 58
USB機器の曲を再生する 59
USB機器の曲を再生する 59
メディアサーバー（パソコン/NAS）の曲を再生する 61
メディアサーバー（パソコン/NAS）の曲を再生する 61
オプションメニュー（入力ソースごとに設定する） 63
オプションメニューの基本操作 63
オプションメニューの一覧 64
入力間の音量差を補正する 65
音声信号の情報を表示する 66
AirPlay/Bluetoothで再生する機器と本製品との音量連動を設定する 67
自動再生を設定する 68

便利な機能 69

プリセット機能 69
お好みのコンテンツをプリセットに登録する 69
プリセットに登録したコンテンツを呼び出す 71
スリープタイマー機能 73
スリープタイマーの時間を設定する 73

設定 74

メニューについて 74
メニューの構成 74
設定メニュー（機能設定を変更する） 75
設定メニューの基本操作 75
設定メニューの一覧 76
ネットワークを設定する 77
Bluetoothを設定する 82
ボリュームを設定する 84
自動スタンバイを設定する 85
エコモードを設定する 86

アドバンストセットアップメニュー（システム設定を変更する） 87
アドバンストセットアップメニューの基本操作 87
アドバンストセットアップメニューの一覧 88
スピーカーインピーダンスを切り替える 89
リモコンIDを設定する 90
設定を初期化する 91

アップデート 92

ファームウェアのバージョンを確認する 92
ファームウェアのバージョンを確認する 92
ファームウェアを更新する 93
ファームウェアの更新について 93
ネットワーク経由でファームウェアを更新する 94
USBメモリーでファームウェアを更新する 95

困ったときは 97

故障かな？と思ったら 97
故障かな？と思ったら最初にご確認ください 97
電源/システム/リモコンのトラブル 98
音声のトラブル 100
FMラジオのトラブル 102
AMラジオのトラブル 103
USBのトラブル 104
ネットワークのトラブル 105
Bluetoothのトラブル 108
フロントディスプレイのエラー表示 110

付録 112

お手入れについて 112
本製品のお手入れについて 112
ネットワークへ無線接続する 113
ネットワークへの無線接続方法を選ぶ 113
WPSボタンを使って無線接続する 114
iPhoneを使って無線接続する（WAC） 115
手動で無線接続する 116

対応している機器とフォーマット 117
対応しているBluetooth機器 117
対応しているUSB機器 118
本製品で再生可能なファイルフォーマット（ネットワーク/USB） 119
商標 120
商標 120
仕様 122
主な仕様 122

ご使用になる前に

はじめにお読みください

本製品およびマニュアルについて

ヤマハ製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本製品は、ご家庭で使用するネットワーク対応のレシーバーです。アナログ/デジタルの音声入力に加え、ラジオ放送やネットワークコンテンツを再生できます。

本製品のマニュアル（ガイド）は次のように構成されています。各ガイドを必ずお読みいただき、製品同梱のガイドは、いつでも見られるところに大切に保管してください。

セーフティーガイド（製品同梱）

ご使用になる前に読んでいただきたい安全上の注意事項を掲載しています。

クイックガイド（製品同梱）

基本的な接続を行い、インターネットラジオを再生するまでを説明しています。

ユーザーガイド（本ガイド）

クイックガイドで説明していない情報など、すべての機能について説明しています。

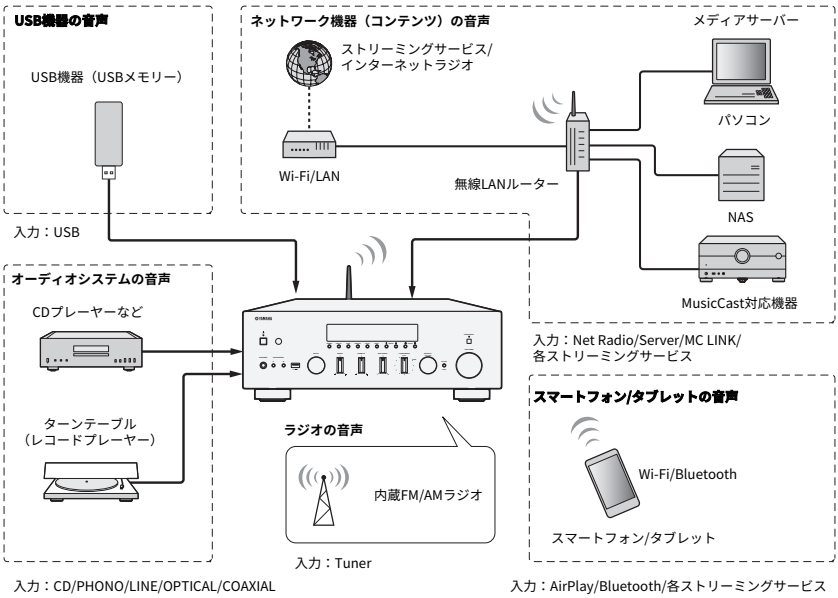
- ユーザーガイドでは、付属のリモコンによる操作を主として説明しています。
- ユーザーガイドでは、iPhone、iPadを総称して「iPhone」と表記します。説明文に限定する記載がない場合、「iPhone」という表記はiPhoneおよびiPadを意味します。
- ユーザーガイド内で使用されているマーク
  - 「 **注意**」は、傷害を負う可能性が想定される情報が記載されています。
  - 「**ご注意**」は、製品の故障、損傷や誤動作、データの損失を防ぐための情報が記載されています。
  - 「**お知らせ**」は、知っておくと便利な補足情報が記載されています。
  - [検索用タグ]は、検索のためのキーワードです。

最新のマニュアルは次のウェブサイトからダウンロードできます。
https://download.yamaha.com/jp/

本製品で再生できる入力ソース

対応する入力ソース

本製品は次の図のように、さまざまな入力ソースの再生に対応しています。



関連リンク（接続方法について）

- 「外部機器を接続する」（22ページ）
- 「ラジオのアンテナを接続する」（28ページ）
- 「ネットワーク接続するには」（30ページ）

関連リンク（再生方法について）

- 「入力ソースを選ぶ」（38ページ）
- 「ラジオを聴く」（45ページ）
- 「Bluetooth®接続で再生する」（50ページ）
- 「AirPlayで音楽を聴く」（54ページ）
- 「インターネットラジオを聴く」（56ページ）
- 「ストリーミングサービスを聴く」（58ページ）
- 「USB機器の曲を再生する」（59ページ）
- 「メディアサーバー（パソコン/NAS）の曲を再生する」（61ページ）

MusicCastに対応



本製品はMusicCast対応機器です。これにより、複数の部屋に設置したMusicCast対応機器で、音楽を共有できます。専用アプリ「MusicCast Controller」により、簡単な操作で家庭内のどこにいても、スマートフォンやメディアサーバー（パソコン/NAS）、インターネットラジオ、ストリーミングサービスの音楽を楽しめます。

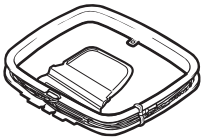
MusicCastの詳細と対応機器については、ヤマハのホームページをご覧ください。またアプリの詳細については、App StoreまたはGoogle Playで「MusicCast Controller」を検索してください。

付属品について

付属品を確認する

本製品の付属品は、次のとおりです。付属品がすべて揃っていることをご確認ください。

□ AMアンテナ



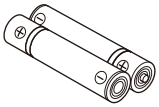
□ FMアンテナ



□ リモコン



□ 単3乾電池（2本）



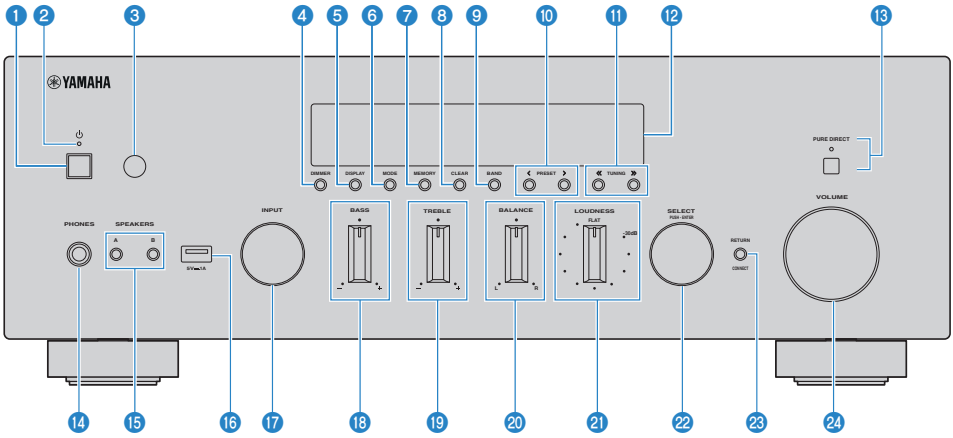
□ セーフティーガイド
□ クイックガイド
□ 保証書

各部の名称と機能

本体

フロントパネル

本体前面の各部の名称と機能について説明します。



❶ ⏻（電源）スイッチ

本製品の電源をオン（▂）/オフ（▆）します（34ページ）。

電源がオンの状態で、リモコンの⏻（電源）キーを押すと、電源がオンとスタンバイで切り替わります。また、次の場合も本製品はスタンバイになります。

- 自動スタンバイ機能が動作したとき（85ページ）

お知らせ

電源がオフの状態では、リモコンによる操作はできません。また、Bluetooth機器やネットワーク上の機器、MusicCast Controllerアプリによる連動もできません。

❷ 電源インジケーター

電源の状態により、次のように点灯します。

電源がオンのとき：点灯

電源がスタンバイのとき：暗い点灯

電源がオフのとき：消灯

お知らせ

インジケーターが点滅している場合は、保護回路が動作し、製品保護のために電源がオンにならなくなっています。ヤマハ修理ご相談センターに修理をご依頼ください。

❸ リモコン信号受光部

リモコンの信号（赤外線）を受信します（21ページ）。

❹ DIMMER（ディマー）

フロントディスプレイの明るさを切り替えます。押すたびに、5段階で明るさが変わります。

❺ DISPLAY（ディスプレイ）

フロントディスプレイに表示される情報を切り替えます（40ページ）。

❻ MODE（モード）

FMラジオの受信方法（ステレオ/モノラル）を切り替えます（45ページ）。

❼ MEMORY（メモリー）

ラジオ局を登録（プリセット）します（47ページ）。インターネットラジオ局や、メディアサーバーの曲、USB入力選択時に再生中の曲も登録できます（69ページ）。

❽ CLEAR（クリア）

登録（プリセット）したラジオ局を登録解除します（49ページ）。

❾ BAND（バンド）

FM/AMを切り替えます（45ページ）。

❿ PRESET（プリセット）

登録（プリセット）したラジオ局（48ページ）や、登録した曲/インターネットラジオ局（71ページ）を呼び出すときに使用します。

⓫ TUNING（チューニング）

FM/AMラジオの周波数を切り替えます（45ページ）。

⓬ フロントディスプレイ

各種情報やメニューが表示されます（14ページ）。

⓭ PURE DIRECT（ピュアダイレクト）/インジケーター

ピュアダイレクトのオン/オフを切り替えます（41ページ）。オンにすると、インジケーターが点灯し、フロントディスプレイが消灯します。

⓮ PHONES（フォーンズ）端子

ヘッドホンを接続します（ステレオ標準フォーンプラグ対応）。

お知らせ

ヘッドホンを接続すると、本製品に接続したスピーカーからは音が出ません。

⓯ SPEAKERS（スピーカー） A、B

再生するスピーカーを選択します。押すたびに、スピーカーAまたはスピーカーBのオン、オフが切り替わります（37ページ）。

⑯ **USB端子**

USB機器を接続します（59ページ）。

⑰ **INPUT（インプット）**

入力ソースを選択します（38ページ）。

⑱ **BASS（バス）**

低音域の音量を調整します（42ページ）。

⑲ **TREBLE（トレブル）**

高音域の音量を調整します（42ページ）。

⑳ **BALANCE（バランス）**

左右の音量バランスを調整します（43ページ）。

㉑ **LOUDNESS（ラウドネス）**

小さい音量でも低音と高音を聴きやすくするように調節します（44ページ）。

㉒ **SELECT（PUSH-ENTER）（セレクト［エンター］）**

フロントディスプレイのメニュー操作などで使用します。回すことで項目を選択し、押すことで選択を確定します。

㉓ **RETURN（リターン）/CONNECT（コネクト）**

フロントディスプレイのメニュー操作などで使用します。

本製品をMusicCastネットワークに登録するときにも使用します（36ページ）。

㉔ **VOLUME（ボリューム）**

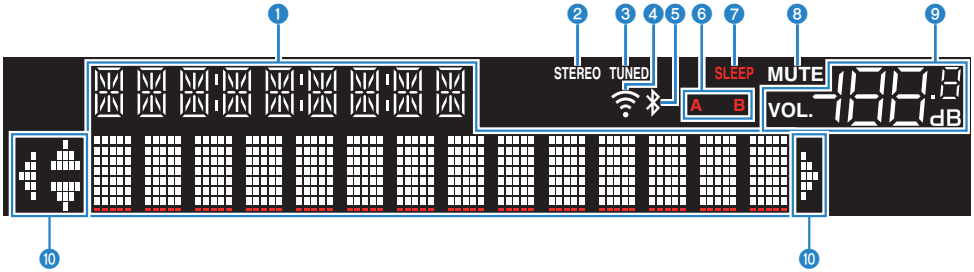
音量を調節します。

関連リンク

「本製品のお手入れについて」（112ページ）

フロントディスプレイ

フロントディスプレイに表示される内容について説明します。



❶ 情報ディスプレイ

入力ソース名など各種情報が表示されます。

フロントパネルのDISPLAYを押すと、表示される情報を切り替えできます（40ページ）。

お知らせ

表示される文字は、半角英数字と一部記号のみです。

❷ STEREO（ステレオ）インジケーター

FMラジオをステレオで受信すると点灯します。

❸ TUNED（チューンド）インジケーター

FM/AMラジオを受信すると点灯します。

❹ 無線LANインジケーター

本製品がネットワークに無線接続されているときに点灯します。

❺ Bluetoothインジケーター

Bluetooth機器に接続すると点灯します。

❻ スピーカーインジケーター

再生しているスピーカーのインジケーター（A/B）が点灯します。

❼ SLEEP（スリープ）インジケーター

スリープタイマーを設定すると点灯します（73ページ）。

❽ MUTE（ミュート）インジケーター

音声をミュート（消音）すると点滅します。

❾ 音量インジケーター

本製品の音量設定を表示します。

⑩ カーソルインジケーター

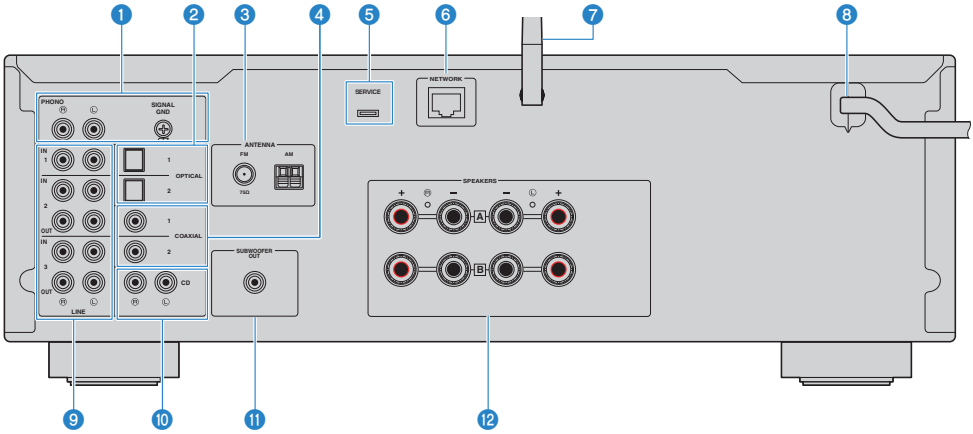
リモコンのカーソルキーを使って操作可能な場合に点灯します。

お知らせ

- フロントディスプレイの明るさは、フロントパネルのDIMMERを押して調節できます（11ページ）。
- ピュアダイレクト使用時は、フロントディスプレイが消灯します。リモコンやフロントパネルの操作を行うと、再度点灯します。

リアパネル

本体背面の各部の名称と機能について説明します。



❶ **PHONO（フォノ）入力端子**

SIGNAL GND（シグナル グラウンド）端子

ターンテーブル（レコードプレーヤー）を接続します（22ページ）。

❷ **OPTICAL（オプティカル）1〜2入力端子**

光デジタル出力を持つ外部機器を接続します（22ページ）。

❸ **ANTENNA（アンテナ）端子**

ラジオのアンテナを接続します（28ページ）。

❹ **COAXIAL（コアキシャル）1〜2入力端子**

同軸デジタル出力を持つ外部機器を接続します（22ページ）。

❺ **SERVICE（サービス）端子**

修理などで使用するサービス用の端子です。何も接続しないでください。

❻ **NETWORK（ネットワーク）端子**

本製品をネットワークに有線接続する場合に、ネットワークケーブルを接続します（31ページ）。

❼ **ワイヤレスアンテナ**

本製品をネットワークに無線（Wi-Fi）接続する場合に使用します（32ページ）。Bluetooth接続にも使用します（50ページ）。

❽ **電源コード**

電源コンセントに接続します（33ページ）。

❾ **LINE（ライン）1〜3端子**

アナログ音声入出力を持つ外部機器を接続します（22ページ）。

❿ **CD入力端子**

アナログ音声出力を持つCDプレーヤーなどを接続します（22ページ）。

⓫ **SUBWOOFER OUT（サブウーファーアウト）端子**

アンプ内蔵のサブウーファーを接続します（27ページ）。

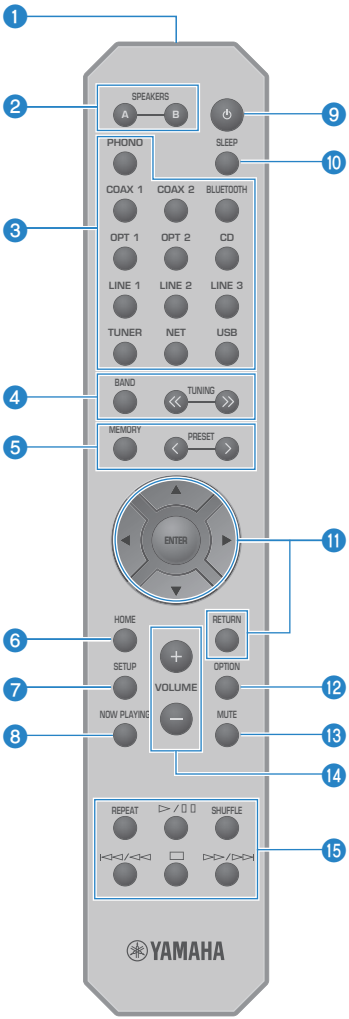
⓬ **SPEAKERS（スピーカー）端子**

スピーカーを接続します（23ページ）。

リモコン

リモコン

リモコンの各部の名称と機能について説明します。



❶ リモコン信号送信部

リモコンの信号（赤外線）を送信します。

❷ **SPEAKERS（スピーカー） A、Bキー**

再生するスピーカーを切り替えます。押すたびに、スピーカーAまたはスピーカーBのオン、オフが切り替わります（37ページ）。

❸ **入力ソース選択キー**

再生する入力ソースを選択します（38ページ）。

お知らせ

NETキーは繰り返し押して、ネットワークソースを切り替えます。

❹ **BAND（バンド）キー**

FM/AMを切り替えます（45ページ）。

TUNING（チューニング）キー

FM/AMラジオの周波数を切り替えます（45ページ）。

❺ **MEMORY（メモリー）キー**

ラジオ局を登録（プリセット）します（47ページ）。インターネットラジオ局や、メディアサーバーの曲、USB入力選択時に再生中の曲も登録できます（69ページ）。

PRESET（プリセット）キー

登録（プリセット）したラジオ局（48ページ）や、登録した曲/インターネットラジオ局（71ページ）を呼び出すときに使用します。

❻ **HOME（ホーム）キー**

音楽ファイルやフォルダーなどの選択操作中に、一番上の階層に移動します。

❼ **SETUP（セットアップ）キー**

設定メニューを表示します（75ページ）。

❽ **NOW PLAYING（ナウプレイング）キー**

音楽ファイルやフォルダーなどの選択操作中に、曲情報を表示します。

❾ **⏻（電源）キー**

本製品の電源をオンとスタンバイで切り替えます（34ページ）。

❿ **SLEEP（スリープ）キー**

スリープタイマーを設定します（73ページ）。

⓫ **メニュー操作キー**

カーソルキー（▲▼◀▶）、ENTER（エンター）キー、RETURN（リターン）キー

メニューを操作します。

⓬ **OPTION（オプション）キー**

オプションメニューを表示します（63ページ）。

⓭ **MUTE（ミュート）キー**

ミュートします。再度押すと、もとの音量に戻ります。

⓮ **VOLUME（ボリューム）＋/－キー**

音量を調節します（39ページ）。

⓯ **再生キー**

REPEAT（リピート）キー、▶/■■（再生/一時停止）キー、SHUFFLE（シャッフル）キー、⏮/◀◀（頭出し/早戻し）キー、■（停止）キー、▶▶/⏭（早送り/頭出し）キー

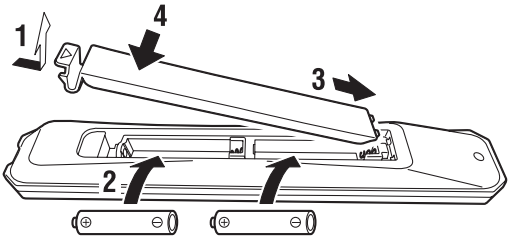
メディアサーバーや、インターネットラジオ、Bluetoothなどの再生を操作します。

準備

リモコンを準備する

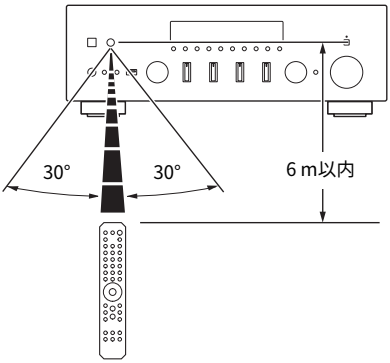
電池の入れ方と操作範囲

付属の乾電池を、正しい向き（＋と－）でリモコンに入れてください。



リモコンの操作範囲は、次のイラストのとおりです。

リモコンを本体のリモコン信号（赤外線）受光部に向けて操作してください。

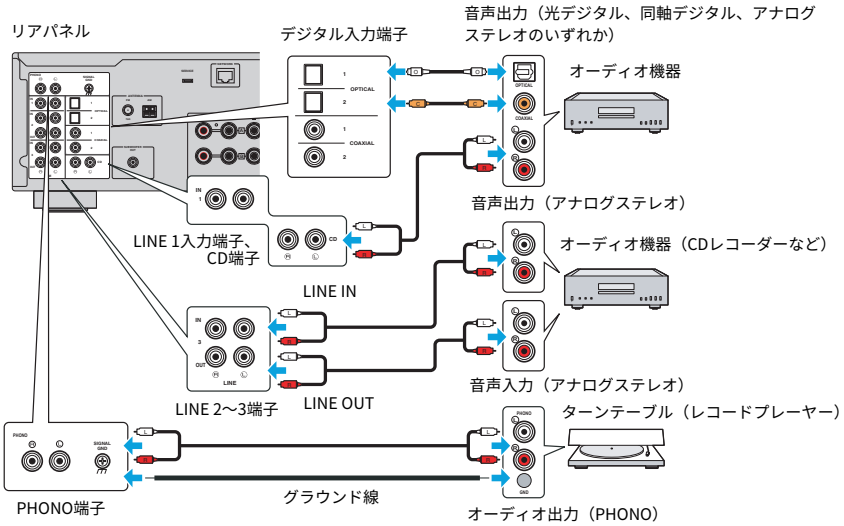


外部機器を接続する

オーディオ機器を接続する

本製品にCDプレーヤーなどのオーディオ機器を接続します。

接続するオーディオ機器の音声端子に応じて、市販のRCAタイプのピンケーブル、光ファイバーケーブル、同軸デジタルケーブルを使用してください。



お知らせ

- 本製品のデジタル入力端子（OPTICAL/COAXIAL）は、PCM信号（2チャンネル）のみに対応しています。
- 本製品のPHONO端子は、MM型カートリッジに対応しています。MC型（低出力型）のカートリッジを搭載したターンテーブルを接続するときは、昇圧トランスなどを使用してください。
- お使いのターンテーブルによっては、本製品のSIGNAL GND端子と接続することでノイズを低減できます。ただし、ターンテーブルによっては、接続しないほうがノイズが少ない場合があります。
- SIGNAL GND端子は安全アースではありません。

関連リンク

「リアパネル」（16ページ）

スピーカーを接続する

スピーカーを接続する

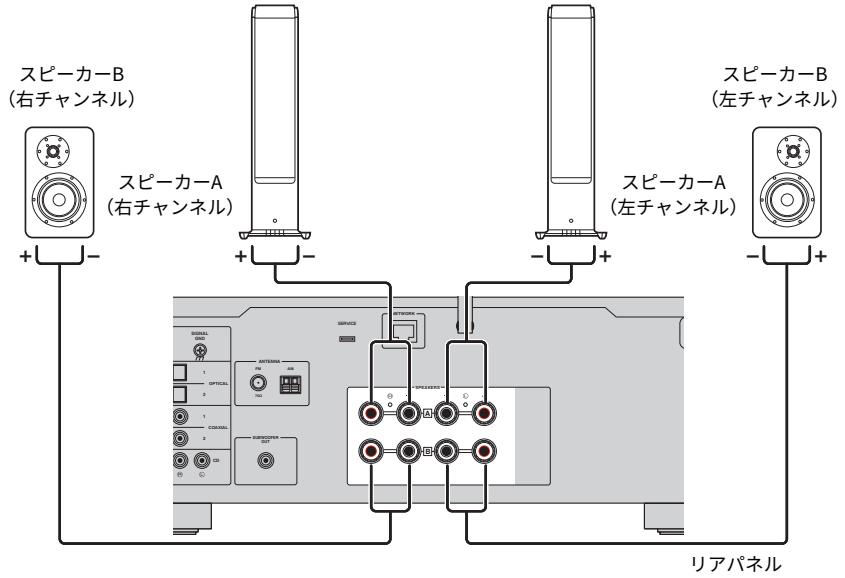
市販のスピーカーケーブルを使って、本製品にスピーカーを接続します。

■ スピーカーのインピーダンスについて

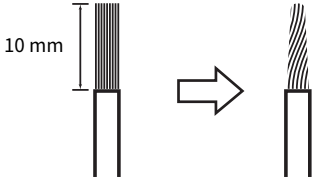
- インピーダンス4Ω以上のスピーカーをお使いください。
- 次の場合はインピーダンス8Ω以上のスピーカーをお使いください。
  - 2組のスピーカー（スピーカーAとスピーカーB）を接続して、同時に出力（スピーカーAとスピーカーBの両方をオン）する場合
- 4 Ω以上6 Ω未満のスピーカーをお使いになる場合は、アドバンストセットアップメニューでインピーダンスの切り替えをしてください。

関連リンク

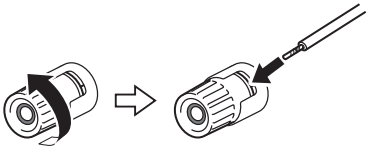
- 「出力先のスピーカーを選ぶ」（37ページ）
- 「スピーカーインピーダンスを切り替える」（89ページ）



1 スピーカーケーブル先端の絶縁部（被覆）を約10 mmはがし、芯線をしっかりとよじる。



2 スピーカー端子のつまみを左に回してネジをゆるめ、端子の穴にスピーカーケーブルの芯線を差し込む。



3 つまみを右に回して、締め付ける。



ご注意

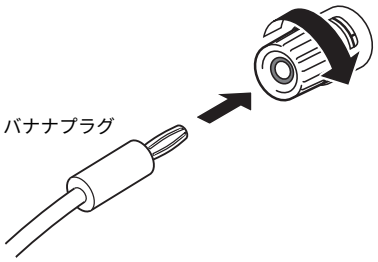
- スピーカーケーブルを加工するときは、本製品から離れた場所で行ってください。スピーカーケーブルの芯線が本製品内部に入りショートするなど、故障の原因となります。
- スピーカーケーブルの芯線は、他のスピーカーケーブルの芯線または本製品の金属部分とは接触させないでください。本製品やスピーカーが故障することがあります。

お知らせ

左チャンネル（L）、右チャンネル（R）、＋（赤）、－（黒）をよく確認して、正しく接続してください。接続が間違っていると、スピーカーから音が出ない場合があります。また、極性が間違っていると、音が不自然に聞こえることがあります。

■ バナナプラグで接続する

バナナプラグを使用する場合は、スピーカー端子のつまみを強く締めてからバナナプラグを差し込んでください。



関連リンク

- 「バイワイヤリング接続する」（26ページ）
- 「サブウーファーを接続する」（27ページ）
- 「スピーカーインピーダンスを切り替える」（89ページ）

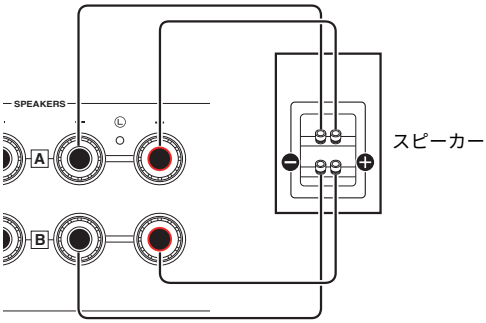
バイワイヤリング接続する

バイワイヤリング接続により、スピーカーのウーファー（低音部）とツイーター/ミッドレンジ（中高音部）を分割して駆動できます。接続にはバイワイヤリング接続に対応したスピーカーが必要です。

1 **スピーカーの端子に装着されたショート用のバーやブリッジを取り外す。**

2 **本製品とスピーカーを次のイラストのように接続する。**

イラストは左チャンネルの接続例です。右チャンネルも同様に接続します。
スピーカー端子AとBを入れ替えて接続しても問題ありません。



リアパネル

お知らせ

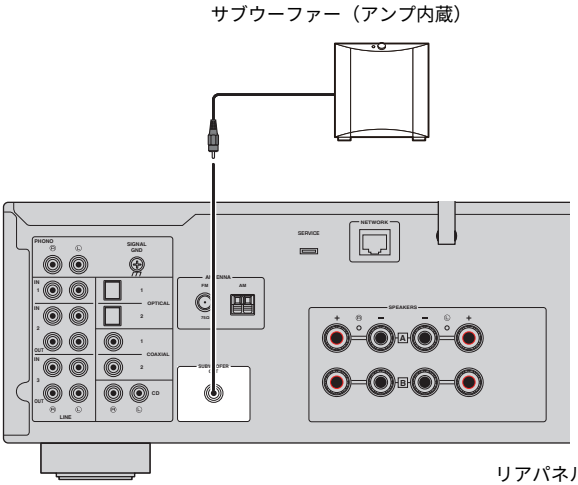
- バイワイヤリング接続した場合は、本製品の電源をオンにした後、SPEAKERS AキーとSPEAKERS Bキーを押して、スピーカーAとスピーカーBの両方をオンにしてください。
- インピーダンス4 Ω以上の、バイワイヤリング接続に対応したスピーカーをお使いください。

関連リンク

「出力先のスピーカーを選ぶ」（37ページ）

サブウーファーを接続する

サブウーファーを使用する場合は、市販のモノラルピンケーブル（RCA）を使って、本製品にサブウーファーを接続します。



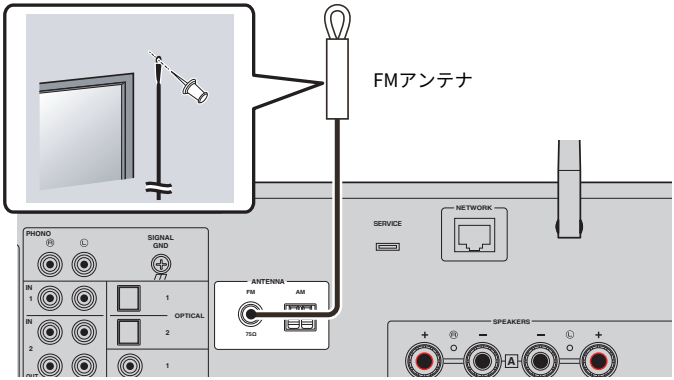
リアパネル

ラジオのアンテナを接続する

FMアンテナを接続する

本製品に付属のFMアンテナを接続します。

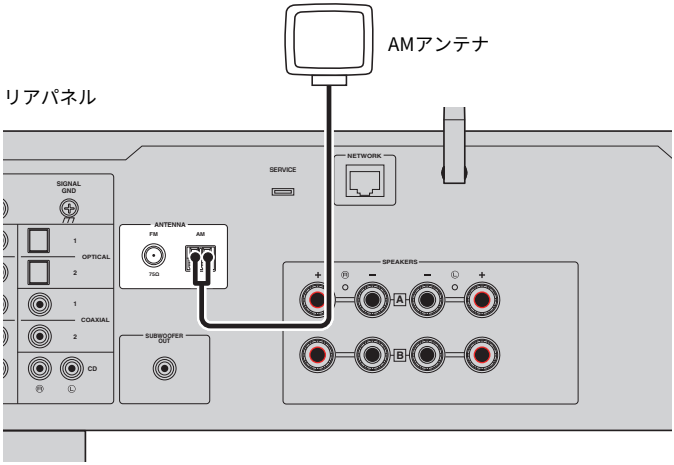
接続後、FMアンテナは壁に固定してください。



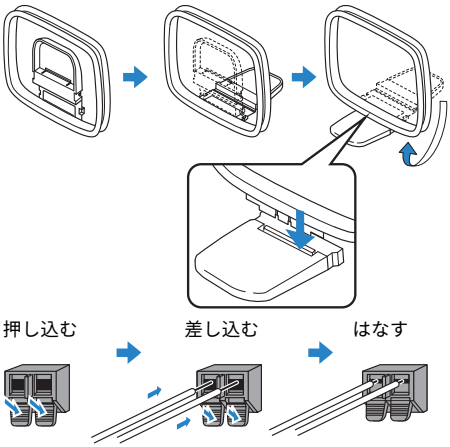
リアパネル

AMアンテナを接続する

本製品に付属のAMアンテナを接続します。
接続後、AMアンテナは水平な場所に置いてください。



AMアンテナの組立と接続



お知らせ

- AMアンテナのコードは、配線に必要な分だけをアンテナ本体からほどいてお使いください。
- AMアンテナのコードに極性はありません。

ネットワーク接続の準備をする

ネットワーク接続するには

本製品は有線接続と無線接続に対応しています。

お使いのネットワーク環境に合わせて、接続方法を選んでください。

ネットワークに接続することで、インターネットラジオやパソコン、ネットワーク接続ストレージ（NAS）などのメディアサーバーに保存されている音楽ファイルを本製品で再生できます。

ご注意

- 本製品をインターネットに接続する場合は、セキュリティーを保つため必ずルーターなどを経由し接続してください。経由するルーターなどには適切なパスワードを設定してください。電気通信事業者（移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダーなど）の通信回線（公衆無線LANを含む）には直接接続しないでください。

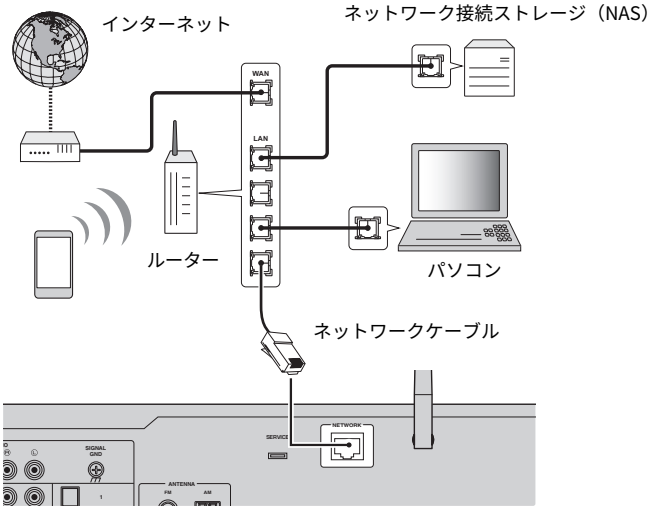
関連リンク

- 「ネットワークケーブルを接続する（有線接続）」（31ページ）
- 「無線アンテナを準備する（無線接続）」（32ページ）

ネットワークケーブルを接続する（有線接続）

市販のネットワークケーブル（CAT-5以上のストレートケーブル）を使って、本製品をルーターに接続します。

ルーターがDHCPサーバー対応のとき、本製品でネットワーク設定を行う必要はありません。



リアパネル

お知らせ

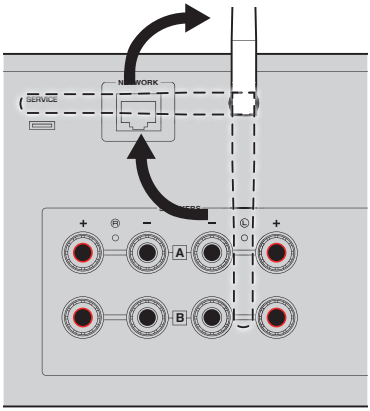
- ルーターがDHCPサーバー非対応の場合や、ネットワーク情報を手動で割り当てる場合は、ネットワーク設定が必要になります。
- 電磁干渉防止のためには、STP（Shielded Twisted Pair）ケーブル（シールド付きツイストペアケーブル）をお使いください。

関連リンク

「ネットワークを設定する」（77ページ）

無線アンテナを準備する（無線接続）

無線接続やBluetooth接続を使用する場合は、無線アンテナを立ててご使用ください。



ご注意

- ご購入時、無線アンテナはテープで固定されています。テープをゆっくりはがし、イラストのように無線アンテナを立ててください。
- 無線アンテナを立てる際は、無線アンテナに極端な力を加えたりしないでください。破損するおそれがあります。

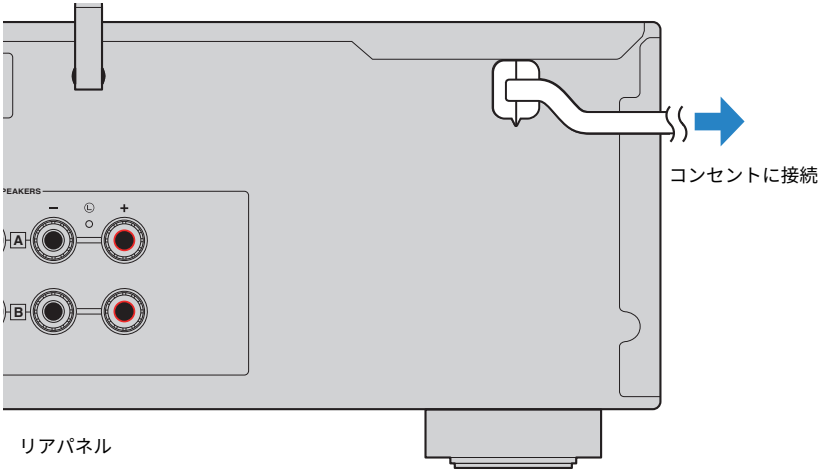
関連リンク

- 「MusicCastネットワークへ登録する」（36ページ）
- 「ネットワークへの無線接続方法を選ぶ」（113ページ）

本製品の電源を入れる

電源コードをコンセントに接続する

すべての接続が完了したら、電源コードをコンセントに接続します。



リアパネル

お知らせ

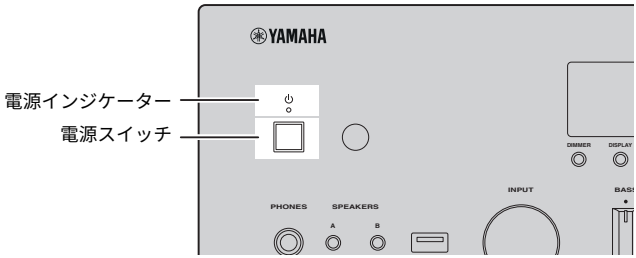
本製品を長時間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。本製品は電源がスタンバイの状態でも微電流が流れています。

電源を入れる

本製品の電源を入れます。

1 フロントパネルの⏻（電源）スイッチを押す。

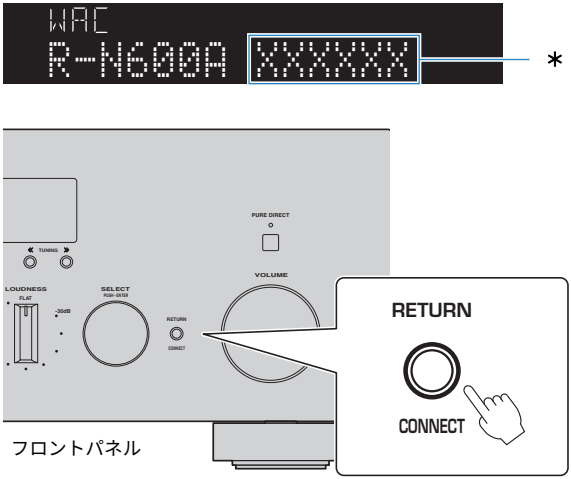
電源がオンになり、電源インジケーターが点灯します。



2 フロントディスプレイに次のメッセージが表示されたら、フロントパネルのRETURNを押す。

本製品とルーターをネットワークケーブルで接続（有線接続）している場合、この操作は不要です。

メッセージが表示されるまで、30秒ほどかかる場合があります。＊部分は機器により異なります。



「WAC」表示について

- WAC（Wireless Accessory Configuration）とはiOS端末の無線設定を別の機器に適用し、ネットワークに無線接続する機能です。「準備」の章では、MusicCast Controllerアプリを使ってネットワーク接続する手順をご説明します。そのため、ここではWACをキャンセルする操作をご案内しています。
- WACのメッセージは、本製品を初めてお使いになるときや、初期化した後に表示されます。

お知らせ

- 電源をオンにしてから音声が再生されるまでに数秒かかります。
- 電源をオフにしてから10秒以内に電源をオンにしないでください。ノイズが発生することがあります。

関連リンク

「iPhoneを使って無線接続する（WAC）」（115ページ）

■ リモコンで電源を操作する

フロントパネルの⏻（電源）スイッチがオンのときは、リモコンの⏻（電源）キーを押すたびに、本製品の電源オン/スタンバイが切り替わります。

お知らせ

本製品が電源スタンバイのとき、リモコンを使わずに電源を入れるには、⏻（電源）スイッチを押していったんオフにしてから、再度押してオンにします。

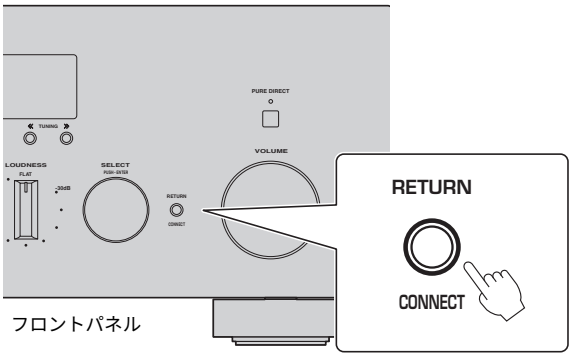
MusicCastを設定する（ネットワークに接続する）

MusicCastネットワークへ登録する

本製品をMusicCastネットワークに登録します。同時に本製品のネットワークの接続設定も行えます。設定には、モバイル機器用の専用アプリ「MusicCast Controller」が必要です。App StoreまたはGoogle Playで「MusicCast Controller」（無料）を検索し、インストールしてください。

1 モバイル機器で「MusicCast Controller」を起動し、「設定する」をタップする。

2 「MusicCast Controller」の案内に従って操作する。



フロントパネル

お知らせ

- ネットワークに無線接続する場合は、使用する無線LANルーター（アクセスポイント）のSSIDとセキュリティーキーを準備してください。
- 2台目以降のMusicCast対応機器を設定する場合は、「MusicCast Controller」の「設定」の「新しい機器を登録する」をタップしてください。

関連リンク

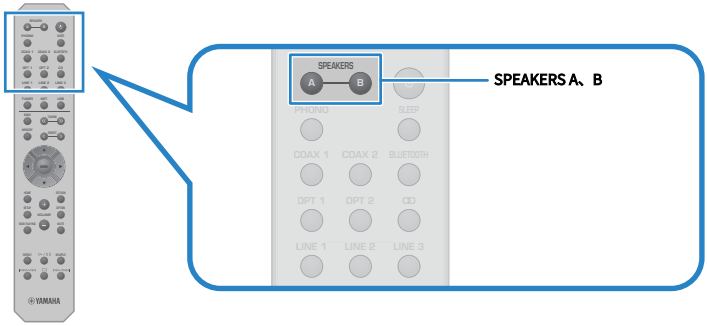
「ネットワークを設定する」（77ページ）

再生

基本操作

出力先のスピーカーを選ぶ

SPEAKERS AキーまたはSPEAKERS Bキーを押して、出力先のスピーカーを選択します。選択したスピーカーは、フロントディスプレイのスピーカーインジケーターで確認できます。



SPEAKERS AキーまたはSPEAKERS Bキーを押すたびに、スピーカーAまたはスピーカーBのオン、オフが切り替わります。

スピーカーインジケーター	出力するスピーカー
A	スピーカーAから出力します。
B	スピーカーBから出力します。
A B	スピーカーAとスピーカーB両方から出力します。
	スピーカーAとスピーカーB両方から出力しません。

お知らせ

- フロントパネルのSPEAKERS AまたはSPEAKERS Bを押して選択することもできます。
- スピーカーをバイワイヤリング接続している場合は、スピーカーAとスピーカーBの両方をオンにしてください。
- ヘッドホンを接続した場合は、スピーカーから音声は出力されません。

入力ソースを選ぶ

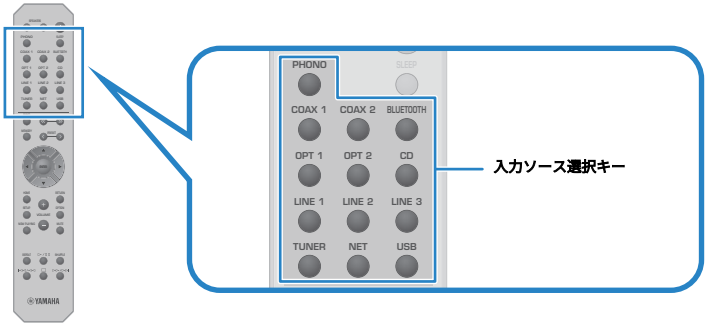
音楽を再生するために、目的の入力を選びます。

1 外部機器の電源を入れる。

2 入力ソース選択キーを押して、入力ソースを選ぶ。

次から入力ソースを選択します。

- PHONOキー：PHONO入力端子経由で入力されたターンテーブル（レコードプレーヤー）の音声
- COAX 1/2キー：COAXIAL 1～2入力端子経由で入力された音声
- BLUETOOTHキー：スマートフォンなどBluetooth接続された機器からの音声
- OPT 1/2キー：OPTICAL 1～2入力端子経由で入力された音声
- CDキー：CD入力端子経由で入力された音声
- LINE 1～3キー：LINE 1～3端子経由で入力された音声
- TUNERキー：ラジオ局からの音声
- NETキー：NETWORK端子経由または無線接続で入力された音声
- USBキー：USB端子経由で入力された音声



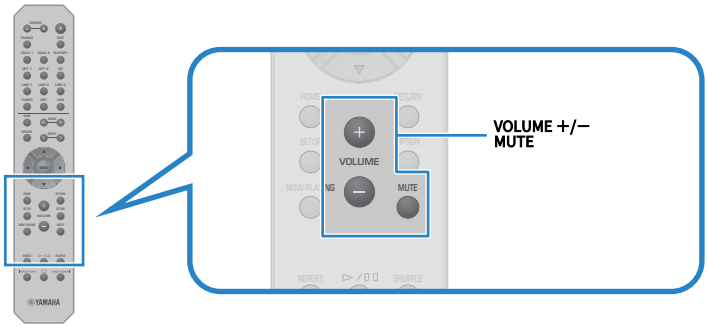
3 外部機器を操作して再生を開始する、または本製品でラジオ局を選ぶ。

お知らせ

- フロントパネルのINPUTを回して入力ソースを選ぶこともできます。
- 外部機器の操作については、各機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

音量を調節する

VOLUME +/−キーを押して、音量を調節します。



お知らせ

- フロントパネルのVOLUMEを回して調節することもできます。
- MUTEキーを押すと、消音します。もう一度押すと、もとの音量に戻ります。
- フロントパネルのBASS、TREBLE、BALANCE、LOUDNESSで、お好みの音に調節できます。

関連リンク

- 「低音/高音を調節する（BASS/TREBLE）」（42ページ）
- 「左右の音量バランスを調節する（BALANCE）」（43ページ）
- 「小さい音量でも低音と高音を聴きやすくする（LOUDNESS）」（44ページ）

フロントディスプレイの表示を切り替える

選択している入力に応じて、フロントディスプレイに表示する情報を切り替えられます。
フロントパネルのDISPLAYを繰り返し押して、目的の表示項目を選びます。



3秒経過すると、選択した情報が表示されます。



表示項目は次のとおりです。

入力	表示項目
Bluetooth **ストリーミングサービス***	Track、Artist、Album
Server **AirPlay** **USB**	Track、Artist、Album、Time
Net Radio	Track、Album、Time、Station

* 一部のストリーミングサービスのみ表示切り替えができます。

お好みの音に調節する

ピュアダイレクト再生を楽しむ（PURE DIRECT）

ピュアダイレクトにより、再生に必要な基本機能を除いた各種の処理動作や回路を停止することで、ノイズを抑えたより高品位な音楽再生を楽しむことができます。

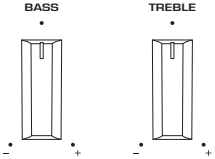
PURE DIRECTを押してオンにすると、PURE DIRECTインジケーターが点灯します。

お知らせ

- ピュアダイレクト使用時、次の機能は無効となります。
  - ・BASS、TREBLE、BALANCE、LOUDNESSの各調節機能
  - ・オプションメニュー、設定メニューの操作
  - ・フロントディスプレイの表示（操作がない場合）
- ピュアダイレクト使用時は、ネットワークコンテンツおよびBluetooth機器以外の音声をMusicCastネットワークへ送信することができません。

低音/高音を調節する（BASS/TREBLE）

低音域と高音域の特性をそれぞれ調節できます。



■ 低音の調節

低音域が弱いと感じるときは、BASSを右側に回して低音を増幅できます。強すぎると感じるときは、BASSを左側に回して低音を減衰させます。

中央に合わせたとき、フラットな特性となります。

設定範囲：-10 dB～0～+10 dB（20 Hz）

■ 高音の調節

高音域が弱いと感じるときは、TREBLEを右側に回して高音を増幅できます。強すぎると感じるときは、TREBLEを左側に回して高音を減衰させます。

中央に合わせたとき、フラットな特性となります。

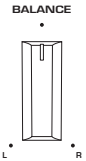
設定範囲：-10 dB～0～+10 dB（20 kHz）

お知らせ

ピュアダイレクト使用時は、設定が無効（左右チャンネルとも0 dB固定）となります。

左右の音量バランスを調節する（BALANCE）

左右のスピーカーの音量バランスを調節して、スピーカーの位置や室内の条件による音のアンバランスを補正できます。



BALANCEを左右に回して、左チャンネル（L）または右チャンネル（R）を調節します。
左右の終端まで回すと、反対側のチャンネルは消音します。

お知らせ

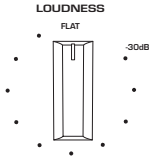
ピュアダイレクト使用時は、設定が無効（左右チャンネルとも0 dB固定）となります。

小さい音量でも低音と高音を聴きやすくする（LOUDNESS）

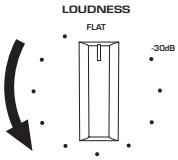
中音域の音量を下げ、音量が小さいときに低音と高音が聴こえにくくなる人間の聴感特性を補うことで、小さい音量でも自然な音を楽しむことができます。

注意

- LOUDNESSを調節した後でピュアダイレクトをオンにすると、入力信号はラウドネス調節機能をバイパスするため、音量が急に大きくなります。耳やスピーカーをダメージから守るため、ピュアダイレクトをオンにする前にLOUDNESSの状態を必ず確認し、FLATの位置以外に設定されている場合は音量を下げるなどの処置をしてください。



1. **LOUDNESSをFLATの位置にする。**
2. **VOLUMEを操作して、普段音楽を聴くときの最大の音量まで上げる。**
3. **適度な音量になるまで、LOUDNESSを反時計回りに回す。**



お知らせ

- ピュアダイレクト使用時は、設定が無効（FLATの位置に相当）となります。
- 設定後にお好みの音量で再生した際、ラウドネスの効果が強すぎる（または弱すぎる）ときは再度調整を行ってください。

ラジオを聴く

ラジオ局を選ぶ

本製品に内蔵のチューナーを使用して、ラジオを聴くことができます。

1 **入力を「TUNER」に切り替える。**

2 **BANDキーを押し、次の受信バンドを切り替える。**

- FM/AM

3 **ラジオ局を選ぶ。**

- 周波数を指定してラジオ局を選ぶには、TUNINGキーを繰り返し押します。また、TUNINGキーを長押しすると、自動で選局できます。



ラジオ放送受信中は、TUNEDインジケーターが点灯します。
ステレオ放送の場合は、STEREOインジケーターも点灯します。

お知らせ

FMラジオの受信方法（ステレオ/モノラル）は、フロントパネルのMODEを繰り返し押して切り替えできます。FMラジオ局の受信が不安定なときに、モノラル受信に切り替えると改善される場合があります。

関連リンク

- 「FMラジオ局を自動で登録する（オートプリセット）」（46ページ）
- 「ラジオ局を手動で登録する」（47ページ）

FMラジオ局を自動で登録する（オートプリセット）

信号の強いFMラジオ局を自動でプリセット番号に登録します。

1. **入力を「TUNER」に切り替える。**
2. **OPTIONキーを押す。**
3. **カーソルキー（▲/▼）で「Auto Preset」を選び、ENTERキーを押す。**
   オートプリセットを開始するプリセット番号を指定する場合は、5秒以内にPRESETキーまたはカーソルキー（▲/▼）でプリセット番号を選び、ENTERキーを押します。
   オートプリセットが開始され、オートプリセット中は「SEARCHING」と表示されます。

オートプリセットが終わると「FINISHED」と表示され、オプションメニューが自動的に終了します。

お知らせ

- 最大40局のラジオ局を登録できます。
- オートプリセットを中止するには、RETURNキーを押します。

関連リンク

- 「ラジオ局を選ぶ」（45ページ）
- 「ラジオ局を手動で登録する」（47ページ）
- 「登録したラジオ局を呼び出す」（48ページ）

ラジオ局を手動で登録する

ラジオ局を選局し、手動でプリセット番号に登録します。

1 **登録するラジオ局を選局する。**

2 **MEMORYキーを押す。**



3 **PRESETキーで登録するプリセット番号を選択する。**

4 **MEMORYキーを押す。**



これで登録は完了です。

お知らせ

- 最大40局のラジオ局を登録できます。
- 前回登録したプリセット番号の次の空き番号にラジオ局を登録する場合は、登録したいラジオ局を受信中にMEMORYキーを3秒以上 押します。
- 登録せずに元の表示に戻る場合は、RETURNキーを押します。
- 無操作状態が30秒続くと、自動で元の表示に戻ります。

関連リンク

- 「ラジオ局を選ぶ」（45ページ）
- 「FMラジオ局を自動で登録する（オートプリセット）」（46ページ）
- 「登録したラジオ局を呼び出す」（48ページ）

登録したラジオ局を呼び出す

プリセット番号に登録されているラジオ局（プリセット局）を呼び出します。

1. **入力を「TUNER」に切り替える。**
2. **PRESETキーを押してプリセット番号を選ぶ。**
   登録されているラジオ局が呼び出されます。

お知らせ

- 登録がないプリセット番号はスキップされます。
- ラジオ局が1つも登録されていない場合は、フロントディスプレイに「No Presets」と表示されます。

ラジオ局の登録を解除する

プリセット番号に登録されているラジオ局（プリセット局）を解除します。

1. **入力を「TUNER」に切り替える。**
2. **OPTIONキーを押す。**
3. **カーソルキー（▲/▼）で「Clear Preset」を選び、ENTERキーを押す。**
4. **PRESETキーまたはカーソルキー（▲/▼）で解除するプリセット番号を選び、ENTERキーを押す。**
   登録が解除されると「Cleared」と表示され、次に登録されているプリセット番号が表示されます。
5. **別のプリセット番号の登録を解除するには、手順4を繰り返す。**
6. **OPTIONキーを押す。**

これで登録の解除が完了です。

お知らせ

登録されているラジオ局（プリセット局）の解除はフロントパネルでも操作できます。フロントパネルのCLEARを押し、PRESETで解除したいプリセット番号を選びます。次にSELECTまたはCLEARを押すと、登録は解除されます。

Bluetooth®接続で再生する

Bluetooth機器の音声を本製品で再生する（音声受信）

Bluetooth機器（スマートフォンなど）に保存した音楽ファイルなどを本製品で再生します。

注意

- Bluetooth機器で音量を調節すると、予想外に音量が大きくなり、聴覚障害や機器の損傷の原因になる場合があります。 再生中に音量が大きくなってしまった場合は、すぐに再生を停止してください。



本製品

Bluetooth 機器
（スマートフォンなど）

1 **入力を「Bluetooth」に切り替える。**

2 **Bluetooth機器で本製品 （本製品 のネットワーク名称）を選ぶ。**
パスキーの入力が必要な場合は、数字「0000」を入力してください。

3 **Bluetooth機器で音声を再生する。**

お知らせ

- 接続済みのBluetooth機器を検出した場合は、入力を切り替えると自動的に接続されます。別のBluetooth機器と接続するには、現在の接続を切断してから行ってください。
- リモコンの▶/■■（再生/一時停止）キー、■（停止）キーで、Bluetooth機器の再生を操作できます。
- 再生中はBluetooth機器から本製品の音量を操作できます。
- Bluetooth機器との接続を切断するには、次のいずれかの操作をします。
  - ・Bluetooth機器で切断操作をする。
  - ・BLUETOOTHキーを約3秒押す（切断まで時間がかかる場合があります）。
  - ・本製品の入力を「Bluetooth」以外に切り替える。
  - ・設定メニューの「Bluetooth」を「Off」にする。
- Bluetooth機器が接続されているときは、フロントディスプレイのBluetoothインジケーターが点灯します。
- 再生中にフロントパネルのDISPLAYを繰り返し押すと、フロントディスプレイに表示されている再生情報を切り替えることができます。

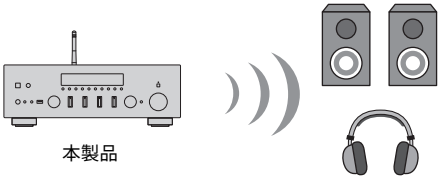
関連リンク

- 「Bluetoothを設定する」（82ページ）
- 「AirPlay/Bluetoothで再生する機器と本製品との音量連動を設定する」（67ページ）
- 「フロントディスプレイの表示を切り替える」（40ページ）

本製品の音声をBluetooth対応スピーカー/ヘッドホンで再生する（音声送信）

本製品で再生している音声をBluetoothスピーカー/ヘッドホンに出力します。

必ず音量調節ができるBluetoothスピーカー/ヘッドホンと接続してください。本製品からは、音量の調節ができません。



1. **「Bluetooth」以外の入力を選ぶ。**
2. **接続したいBluetoothスピーカー/ヘッドホンをペアリングモードにする。**
3. **MusicCast Controllerアプリで入力ソースを選ぶ。**
4. **再生画面で設定アイコンをタップする。**
5. **サウンド設定画面で「Bluetooth送信設定」をタップする。**
6. **Bluetooth送信設定画面で「Bluetooth送信機能」をオンにする。**
7. **送信先となるBluetoothスピーカー/ヘッドホンを選ぶ。**
   接続が完了すると、Bluetoothスピーカー/ヘッドホンから音声が出力されます。

お知らせ

- 音量の調節は、接続したBluetooth機器側で行ってください。
- 本製品に接続したスピーカーからも再生音が出ます。
- AirPlay、DSD、および192 kHzを超えるPCMの音声は送信できません。
- ピュアダイレクト使用時は、ネットワークコンテンツ以外の入力ソースの音声を送信できません。
- Bluetooth機能の音声送信と音声受信は、同時に使用できません。
- Bluetooth機器との接続を切断するには、次のいずれかの操作をします。
  ・Bluetooth機器で切断操作をする。
  ・本製品の入力を「Bluetooth」に切り替える。
  ・設定メニューの「Bluetooth」を「Off」にする。
- Bluetooth機器が接続されているときは、フロントディスプレイのBluetoothインジケーターが点灯します。

関連リンク

「Bluetoothを設定する」（82ページ）

AirPlayで音楽を聴く

AirPlayで音楽を再生する

AirPlayを使って、音楽などを本製品で再生します。iPhoneやiTunes/ミュージックのAirPlayアイコンをタップ（クリック）し、出力先として本製品を選択してください。



注意

- AirPlay機器で音量を調節すると、予想外に音量が大きくなり、聴覚障害や機器の損傷の原因になる場合があります。 再生中に音量が大きくなってしまった場合は、すぐに再生を停止してください。

キー操作説明（再生キー）

- ▶/■■（再生/一時停止）キー：再生を開始または一時停止します。
- ■（停止）キー：再生を停止します。
- ⏮/◀◀（頭出し）キー、▶▶/⏭（頭出し）キー：再生中の曲の先頭または次の曲にスキップします。
- REPEATキー：リピート再生の設定を変更します。
- SHUFFLEキー：シャッフル再生の設定を変更します。

キー操作説明（再生情報）

- DISPLAY（フロントパネル）：再生中に繰り返し押すと、フロントディスプレイに表示されている再生情報を切り替えることができます。

お知らせ

- AirPlay機器で再生を始めると本製品の電源を自動的に入れる設定ができます。
- AirPlay機器に表示される本製品のネットワーク名を変更できます。
- 再生中はAirPlay機器から本製品の音量を操作できます。
- 本製品はAirPlay 2に対応しています。
- AirPlayについては、Apple社のホームページをご覧ください。
- AirPlayの音声をMusicCastネットワークへ送信することはできません。

関連リンク

- 「ネットワークを設定する」（77ページ）
- 「AirPlay/Bluetoothで再生する機器と本製品との音量連動を設定する」（67ページ）
- 「フロントディスプレイの表示を切り替える」（40ページ）

インターネットラジオを聴く

インターネットラジオ局を選ぶ

本製品がネットワークに接続されている場合、インターネットラジオ局を選択し、再生することができます。

1 リモコンのNETキーを繰り返し押して、入力を「Net Radio」に切り替える。

2 カーソルキーでコンテンツを選び、ENTERキーを押す。
再生が始まります。

キー操作説明（再生キー）

- ▶/■■（再生/一時停止）キー：再生を開始します（一時停止はできません）。
- ■（停止）キー：再生を停止します。

キー操作説明（再生情報）

- NOW PLAYINGキー：フロントディスプレイに、インターネットラジオ局の再生情報を表示します。
- DISPLAY（フロントパネル）：再生中に繰り返し押すと、フロントディスプレイに表示されている再生情報を切り替えることができます。

キー操作説明（コンテンツ関連）

- カーソルキー：インターネットラジオ局やジャンルなどのカテゴリーを選択します。
- ENTERキー：インターネットラジオ局の選択時に押すと再生を開始します。カテゴリーの選択時に押すと1 つ下の階層に移動します。
- RETURNキー：1つ上の階層を表示します。
- HOMEキー：一番上の階層を表示します。

お知らせ

- お好みのコンテンツをプリセットに登録し、簡単に呼び出すことができます。
- インターネットラジオ局や時間帯によっては、受信できないことがあります。
- この機能は、airable.Radioのサービスを利用します。airableは、airable GmbHが提供するサービスです。本サービスについては、予告なく変更、停止または終了することがあります。ヤマハ株式会社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

関連リンク

- 「ネットワーク接続するには」（30ページ）
- 「お好みのコンテンツをプリセットに登録する」（69ページ）
- 「フロントディスプレイの表示を切り替える」（40ページ）

ストリーミングサービスを聴く

ストリーミングサービスを聴く

本製品がネットワークに接続されている場合、各種ストリーミングサービスが配信するコンテンツを再生できます。

対応しているストリーミングサービスについては、ヤマハウェブサイトの製品情報ページ、またはMusicCast Controllerをご覧ください。

また、次のウェブサイトでも各ストリーミングサービスについての補足情報を掲載しています。

https://manual.yamaha.com/av/mc/ss/

お知らせ

- ストリーミングサービスによって、有料サービスの申し込みが必要になる場合があります。詳しくは、サービス提供者のウェブサイトをご覧ください。
- ストリーミングサービスについては、予告なく変更、停止または終了することがあります。ヤマハ株式会社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

関連リンク

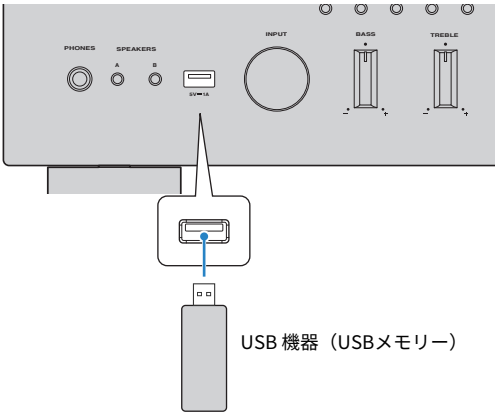
- 「ネットワークを設定する」（77ページ）
- 「MusicCastネットワークへ登録する」（36ページ）

USB機器の曲を再生する

USB機器の曲を再生する

USB機器に保存されている音楽ファイルなどを本製品で再生します。

フロントパネル



1 **USB機器をUSB端子に接続する。**

2 **入力を「USB」に切り替える。**



3 **カーソルキーでコンテンツを選び、ENTERキーを押す。**
曲を選択すると再生が始まります。

キー操作説明（再生キー）

- ▶/■■（再生/一時停止）キー：再生を開始または一時停止します。
- ■（停止）キー：再生を停止します。
- ⏮/◀◀（頭出し）キー、▶▶/⏭（頭出し）キー：再生中の曲の先頭または次の曲にスキップします。
- REPEATキー：リピート再生の設定を変更します。フロントディスプレイで設定を確認してください。
  - Off：リピート再生を無効にします。
  - One：現在の曲を繰り返し再生します。
  - All：アルバム（フォルダー）内の曲を繰り返し再生します。

- SHUFFLEキー：シャッフル再生の設定を変更します。フロントディスプレイで設定を確認してください。
  - Off：シャッフル再生を無効にします。
  - On：アルバム（フォルダー）内の曲をランダムに再生します。

キー操作説明（再生情報）

- NOW PLAYINGキー：フロントディスプレイに、再生している曲の再生情報を表示します。
- DISPLAY（フロントパネル）：再生中に繰り返し押すと、フロントディスプレイに表示されている再生情報を切り替えることができます。

キー操作説明（コンテンツ関連）

- カーソルキー：音楽ファイルやフォルダーを選択します。
- ENTERキー：フォルダーの選択時に押すと1つ下の階層に移動します。音楽ファイルの選択時に押すと再生を開始します。
- RETURNキー：1つ上の階層を表示します。
- HOMEキー：一番上の階層を表示します。

お知らせ

- ファイル数が多いと読み込みに時間がかかる場合があります。この場合、フロントディスプレイに「Loading...」と表示されます。
- 表示できない文字は、「_」が表示されます。
- 再生可能な曲は最大500曲です。フォルダー構造により、最大曲数は減少する場合があります。
- USB機器は再生を停止させてから取り外してください。
- USB機器は直接本製品のUSB端子に接続してください。延長ケーブルなどは使わないでください。
- 本製品がスタンバイ中は、USB機器に電源が供給されません。USB端子は充電用の端子ではありません。
- お好みのコンテンツをプリセットに登録し、簡単に呼び出すことができます。
- 本製品に初めてUSB機器を接続した場合は、USB機器の一番上のフォルダー（ルートフォルダー）内の先頭曲が自動再生されます。

関連リンク

- 「対応しているUSB機器」（118ページ）
- 「本製品で再生可能なファイルフォーマット（ネットワーク/USB）」（119ページ）
- 「自動再生を設定する」（68ページ）
- 「フロントディスプレイの表示を切り替える」（40ページ）
- 「お好みのコンテンツをプリセットに登録する」（69ページ）

メディアサーバー（パソコン/NAS）の曲を再生する

メディアサーバー（パソコン/NAS）の曲を再生する

本製品がネットワークに接続されている場合、同じくネットワーク接続されたメディアサーバーに保存されている音楽ファイルを再生できます。

お知らせ

事前に、各機器またはメディアサーバーソフトでのメディア共有設定を有効にする必要があります。詳しくは各機器またはソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。

1　リモコンのNETキーを繰り返し押して、入力を「Server」に切り替える。



2　カーソルキーでメディアサーバーを選び、ENTERキーを押す。

3　カーソルキーでコンテンツを選び、ENTERキーを押す。
曲を選択すると再生が始まります。

キー操作説明（再生キー）

- ▶/■■（再生/一時停止）キー：再生を開始または一時停止します。
- ■（停止）キー：再生を停止します。
- ⏮/◀◀（頭出し）キー、▶▶/⏭（頭出し）キー：再生中の曲の先頭または次の曲にスキップします。
- REPEATキー：リピート再生の設定を変更します。フロントディスプレイで設定を確認してください。
  - Off：リピート再生を無効にします。
  - One：現在の曲を繰り返し再生します。
  - All：アルバム（フォルダー）内の曲を繰り返し再生します。
- SHUFFLEキー：シャッフル再生の設定を変更します。フロントディスプレイで設定を確認してください。
  - Off：シャッフル再生を無効にします。
  - On：アルバム（フォルダー）内の曲をランダムに再生します。

キー操作説明（再生情報）

- NOW PLAYINGキー：フロントディスプレイに、再生している曲の再生情報を表示します。

- DISPLAY（フロントパネル）：再生中に繰り返し押すと、フロントディスプレイに表示されている再生情報を切り替えることができます。

キー操作説明（コンテンツ関連）

- カーソルキー：音楽ファイルやフォルダーを選択します。
- ENTERキー：フォルダーの選択時に押すと1つ下の階層に移動します。音楽ファイルの選択時に押すと再生を開始します。
- RETURNキー：1つ上の階層を表示します。
- HOMEキー：一番上の階層を表示します。

お知らせ

- メディアサーバーで再生を始めると本製品の電源を自動的に入れる設定ができます。
- 無線ネットワーク接続時に音声が途切れる場合は、有線でネットワークに接続してください。
- デジタルメディアコントローラー（DMC）からも再生を操作できます。
- お好みのコンテンツをプリセットに登録し、簡単に呼び出すことができます。

関連リンク

- 「自動再生を設定する」（68ページ）
- 「ネットワークを設定する」（77ページ）
- 「お好みのコンテンツをプリセットに登録する」（69ページ）
- 「本製品で再生可能なファイルフォーマット（ネットワーク/USB）」（119ページ）
- 「フロントディスプレイの表示を切り替える」（40ページ）

オプションメニュー（入力ソースごとに設定する）

オプションメニューの基本操作

再生中のソースに合わせて、再生関連の機能を設定できます。オプションメニューの基本的な操作方法は次のとおりです。

1 **OPTIONキーを押す。**



2 **カーソルキー（▲/▼）で設定項目を選び、ENTERキーを押す。**
メニューの階層を戻る場合は、RETURNキーを押します。

3 **カーソルキー（◀/▶）で設定値を選ぶ。**

4 **OPTIONキーを押す。**

これで設定は完了です。

関連リンク

- 「メニューの構成」（74ページ）
- 「オプションメニューの一覧」（64ページ）

オプションメニューの一覧

オプションメニューの設定項目は次のとおりです。

項目		ページ
Volume Trim	**In. Trim（Input Trim）**	65
Signal Info.	**FORMAT**	66
	SAMPLING	66
Auto Preset		46
Clear Preset		49
Vol. Interlock（Volume Interlock）		67
Auto Playback		68

お知らせ

オプションメニューは入力ソースにより設定できる項目が異なります。フロントディスプレイには設定できる項目のみが表示されます。

入力間の音量差を補正する

入力間の音量差を補正します。入力切り替え時に音量の増減が気になる場合は、この設定を使って微調整してください。

オプションメニュー

「Volume Trim」＞「In. Trim（Input Trim）」

設定値

-10.0 dB～+10.0 dB（0.5 dB単位）

初期値

0.0 dB

お知らせ

入力ごとに個別に設定できます。

関連リンク

「オプションメニューの基本操作」（63ページ）

音声信号の情報を表示する

■ フォーマット情報を表示する

再生中の音声信号のフォーマット情報を表示します。

オプションメニュー

「Signal Info.」＞「FORMAT」

関連リンク

「オプションメニューの基本操作」（63ページ）

■ サンプリング周波数を表示する

再生中の音声信号のサンプリング周波数を表示します。

オプションメニュー

「Signal Info.」＞「SAMPLING」

関連リンク

「オプションメニューの基本操作」（63ページ）

AirPlay/Bluetoothで再生する機器と本製品との音量連動を設定する

AirPlay/Bluetooth入力選択時に、本製品と音量を連動させるか設定します。「Off」以外に設定すると、AirPlay機器またはBluetooth機器で本製品の音量を調節できます。

オプションメニュー

「Vol. Interlock（Volume Interlock）」

設定値

Off	AirPlay機器、Bluetooth機器からの音量操作を無効にする。
Ltd	ミュートおよび-96.5 dB～-40.0 dBの範囲で音量操作を有効にする。
Full	ミュートおよび-96.5 dB～0.0 dBの範囲で音量操作を有効にする。

初期値

Ltd

お知らせ

Bluetooth機器によっては、音量が連動しない場合があります。

関連リンク

「オプションメニューの基本操作」（63ページ）

自動再生を設定する

メディアサーバーやUSB機器のコンテンツを自動再生するか設定します。

オプションメニュー

「Auto Playback」

設定値

Off	自動再生しない。
On	電源オン時および入力切り替え時に、常に最後に再生していたコンテンツの自動再生を開始する。

初期値

On

お知らせ

- 自動再生を設定できるのは、入力が「Server」、「USB」の場合のみです。
- 入力やコンテンツによっては、自動再生しない場合があります。

関連リンク

「オプションメニューの基本操作」（63ページ）

便利な機能

プリセット機能

お好みのコンテンツをプリセットに登録する

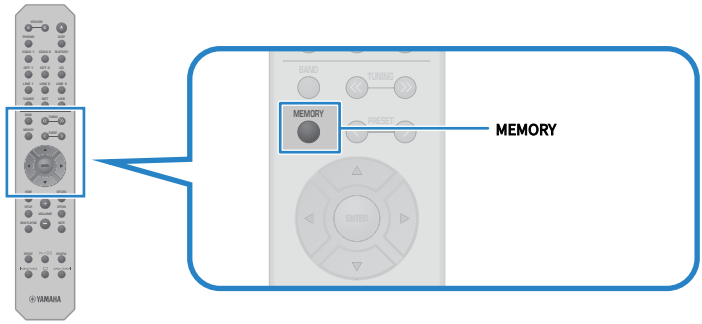
お好みのコンテンツ（メディアサーバー/USB機器の曲やインターネットラジオ局など）をプリセットに登録することで、あとで簡単に呼び出せるようになります。

■ プリセット登録

登録できるのは、「TUNER」、「Server」、「Net Radio」、「USB」と、ストリーミングサービスの一部です。

1 **登録したいラジオ局を選ぶ、または曲やインターネットラジオ局を再生する。**

2 **MEMORYキーを押す。**



フロントディスプレイには登録するプリセット番号と登録内容が表示されます。未登録の場合は、「Empty」と表示されます。

3 **PRESETキーで登録するプリセット番号を選択する。**

4 **MEMORYキーを押す。**

登録したプリセット番号と「MEMORIZED」または「Memorized」が表示されます。

これで登録は完了です。

お知らせ

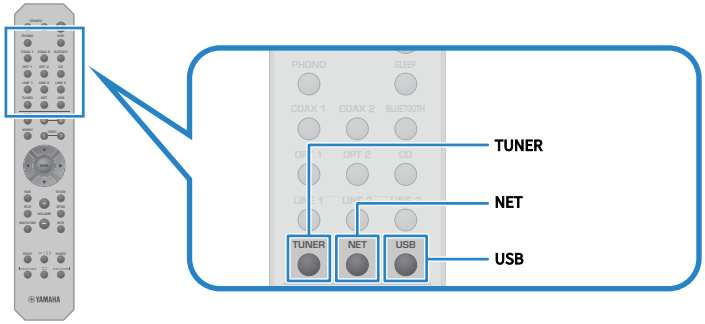
- MEMORYキーを3秒以上押すと、空いているプリセット番号に自動で登録できます。ただし、「TUNER」の場合は、前回登録したプリセット番号の次の空き番号に登録されます。
- 登録せずに元の表示に戻る場合は、RETURNキーを押します。
- ネットワーク入力またはUSB入力の選択時は、再生している曲や局を最大40種類登録できます。
- 「Net Radio」とストリーミングサービスは、選択したラジオ局やサービスによって、登録できる内容が異なります。

プリセットに登録したコンテンツを呼び出す

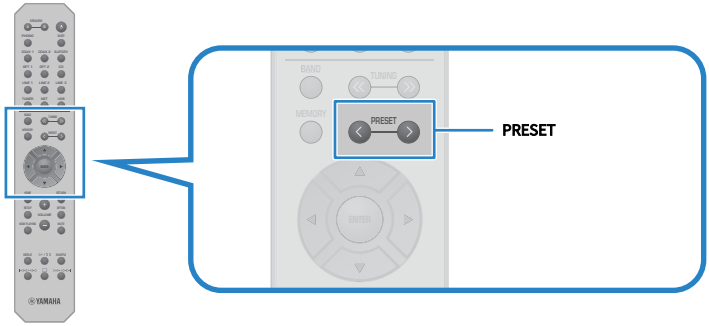
プリセットに登録されているコンテンツ（メディアサーバー/USB機器の曲やインターネットラジオ局など）の中から、聴きたいコンテンツを選択します。

■ プリセット呼び出し

1 **TUNERキー、NETキーまたはUSBキーを押す。**



2 **PRESETキーを押して聴きたいコンテンツを選ぶ。**



3 **ENTERキーを押す。**

選択したコンテンツが再生されます。

お知らせ

- プリセットが1つも登録されていない場合は、フロントディスプレイに「No Presets」と表示されます。
- MusicCast Controllerを使うと、登録したコンテンツ（曲名、ラジオ局名）の一覧表示や削除ができます。
- 「TUNER」のプリセットは、入力が「TUNER」の場合にのみ呼び出せます。「USB」、「Server」、「Net Radio」またはストリーミングサービスの一部のプリセットは、入力が「USB」、「NET」（NETキーで選択できる入力）の場合のみ呼び出せます。
- プリセットは、電源がオンの場合のみ呼び出せます。

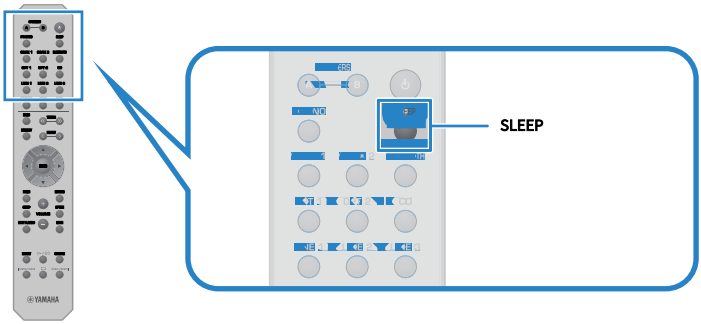
スリープタイマー機能

スリープタイマーの時間を設定する

指定した時間が経過すると、本製品がスタンバイになります。

1 **SLEEPキーを繰り返し押して、スリープタイマーの時間を設定する。**

オフ、120分、90分、60分、30分を選択できます。





スリープタイマー設定中は、フロントディスプレイのSLEEPインジケーターが点滅します。

設定が完了すると、SLEEPインジケーターが点灯します。

お知らせ

- スリープタイマーをキャンセルするにはオフを選択します。
- 本製品の電源をスタンバイにすると、スリープタイマーの設定はキャンセルされます。

設定

メニューについて

メニューの構成

本製品には、用途に応じて次のメニューが用意されています。

設定メニュー：

本製品の詳細機能を設定します。設定はフロントディスプレイを見ながら、リモコンで操作してください。

アドバンストセットアップメニュー：

本製品のシステム設定などを行います。フロントパネルでのみ操作できます。

お知らせ

再生関連の設定や情報は、オプションメニューで操作します。

関連リンク

- 「オプションメニューの一覧」（64ページ）
- 「設定メニューの一覧」（76ページ）
- 「アドバンストセットアップメニューの一覧」（88ページ）

設定メニュー（機能設定を変更する）

設定メニューの基本操作

本製品の詳細機能を設定します。設定メニューの基本的な操作方法は次のとおりです。

1 **SETUPキーを押す。**



2 **カーソルキー（▲/▼）で設定項目を選び、ENTERキーを押す。**
メニューの階層を戻る場合は、RETURNキーを押します。

3 **カーソルキーで設定値を選ぶ。**

4 **SETUPキーを押す。**

これで設定は完了です。

関連リンク

- 「メニューの構成」（74ページ）
- 「設定メニューの一覧」（76ページ）

設定メニューの一覧

設定メニューの項目は次のとおりです。

項目		ページ
Network	Connection	77
	Information	
	IP Address	
	DMC Control	
	Network Stdby（Network Standby）	
	Network Name	
	Network Update	
	MC Pwr Intlock（MusicCast Power Interlock）	
Bluetooth	Bluetooth	82
	Standby（Bluetooth Standby）	
Volume	Max Volume	84
	Initial Volume	
AutoPowerStdby（Auto Power Standby）		85
ECO Mode		86

ネットワークを設定する

■ ネットワークへの接続方法（有線/無線）を設定する

本製品のネットワークへの接続方法を設定します。

設定メニュー

「Network」＞「Connection」

設定値

Wired	ネットワークケーブルを使って接続する。
Wireless	無線（Wi-Fi）を使って接続する。

関連リンク

- 「ネットワーク接続するには」（30ページ）
- 「ネットワークへの無線接続方法を選ぶ」（113ページ）
- 「設定メニューの基本操作」（75ページ）

■ ネットワーク情報を確認する

本製品のネットワーク情報を表示します。

設定メニュー

「Network」＞「Information」

NEW FW	更新可能なファームウェアの有無
STATUS	ネットワーク端子の接続状態
MC NET	MusicCastネットワークの準備状態
MAC	本製品のMACアドレス（ネットワークへの接続方法（有線または無線）によりMACアドレスが変わります）
SSID	本製品が接続しているアクセスポイント（Wi-Fi接続時のみ表示）
IP	本製品のIPアドレス
SUBNET	サブネットマスク
GATEWAY	デフォルトゲートウェイのIPアドレス
DNS P	プライマリーDNSサーバーのIPアドレス
DNS S	セカンダリーDNSサーバーのIPアドレス

関連リンク

「設定メニューの基本操作」（75ページ）

■ ネットワーク情報を自動設定する（DHCP機能）

本製品のネットワーク情報（IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイなど）を、DHCPサーバーを使用して自動で設定します。

設定メニュー

「Network」＞「IP Address」＞「DHCP」

設定値

Off	DHCPサーバーを使用しない。 ネットワーク情報を手動で設定します。
On	DHCPサーバーを使用する。 ネットワーク情報を自動で設定します。

初期値

On

関連リンク

「設定メニューの基本操作」（75ページ）

■ ネットワーク情報を手動設定する

本製品のネットワーク情報（IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイなど）を手動で設定します。

設定メニュー

「Network」＞「IP Address」

1. **「DHCP」で「Off」を選ぶ。**
2. **「Manual Setting」を選び、ENTERキーを押す。**
3. **カーソルキー（▲/▼）で設定したい項目を選ぶ。**
4. **カーソルキー（◀/▶）でカーソルの位置を移動し、カーソルキー（▲/▼）でネットワーク情報を設定する。**
5. **ENTERキーを押す。**
6. **別の項目を設定するには、手順2〜4を繰り返す。**
7. **SETUPキーを押す。**

これで設定は完了です。

関連リンク
「設定メニューの基本操作」（75ページ）

■ デジタルメディアコントローラーからの操作を設定する

デジタルメディアコントローラー（DMC）から本製品を操作するか設定します。有効にすると、本製品と同じネットワーク上にあるDMCから本製品の再生操作ができます。

設定メニュー
「Network」＞「DMC Control」

設定値

Disable	DMCからの操作を無効にする。
Enable	DMCからの操作を有効にする。

初期値
Enable

関連リンク
「設定メニューの基本操作」（75ページ）

■ ネットワークスタンバイを設定する

ネットワーク機器から本製品の電源を入れるか設定します。

設定メニュー
「Network」＞「Network Stdby（Network Standby）」

設定値

Off	ネットワークスタンバイを無効にする。
On	ネットワークスタンバイを有効にする。 「Off」よりも電力を消費します。
Auto	ネットワークスタンバイを有効にする。 ネットワークスタンバイ中、「Bluetooth」の「Standby（Bluetooth Standby）」が「Off」の状態で、一定時間ネットワークが切断されているとパワーセーブモードになり、電力の消費を抑えられます。

初期値

Auto

お知らせ

- 「Network Stdby（Network Standby）」を「Off」にすると、「Bluetooth」の「Standby（Bluetooth Standby）」の設定が無効になります。
- パワーセーブモードになると、ネットワークケーブルを接続してもネットワーク機器から電源を入れられません。手動で本製品の電源を入れてください。

関連リンク

- 「Bluetoothを設定する」（82ページ）
- 「設定メニューの基本操作」（75ページ）

■ 本製品のネットワーク名を設定する

ネットワークに表示される本製品の名称（ネットワーク名）を設定します。

設定メニュー

「Network」＞「Network Name」

1. **ENTERキーを押す。**
2. **カーソルキー（◀/▶）でカーソルの位置を移動し、カーソルキー（▲/▼）で名前を編集する。**
   PRESET（>）キーで文字の挿入、PRESET（<）キーで文字の削除ができます。
3. **ENTERキーを押す。**
4. **SETUPキーを押す。**

これで設定は完了です。

関連リンク

「設定メニューの基本操作」（75ページ）

■ ファームウェアを更新する

本製品の機能追加や不具合の改善に応じて、ファームウェアを更新します。

最新のファームウェアはヤマハウェブサイトからダウンロードできます。詳しくは、ファームウェア更新時に提供される情報をご確認ください。

設定メニュー

「Network」＞「Network Update」

選択項目

Perform Update	ネットワーク経由でファームウェアを更新する。 この項目は、新しいファームウェアがある場合のみ表示されます。
Version	ファームウェアのバージョンを表示する。
ID	本製品固有のシステムIDを表示する。

お知らせ

- 最新のファームウェア更新通知がある場合にENTERキーを押し、ファームウェアを更新してください。
- ファームウェア更新時以外は実行しないでください。また実行前には、更新時に提供される情報を必ずご確認ください。

関連リンク

- 「ファームウェアの更新について」（93ページ）
- 「設定メニューの基本操作」（75ページ）

■ 本製品とMusicCast対応機器の電源連動を設定する

本製品（親機）の電源を入れたときに、MusicCast対応機器（子機）も連動して電源を入れるか設定します。

設定メニュー

「Network」＞「MC Pwr Intlock（MusicCast Power Interlock）」

設定値

Off	本製品とMusicCast対応機器の電源を連動させない。
On	本製品とMusicCast対応機器の電源を連動させる。

初期値

Off

関連リンク

「設定メニューの基本操作」（75ページ）

Bluetoothを設定する

■ Bluetoothの使用を設定する

Bluetooth機能を使用するか設定します。

設定メニュー

「Bluetooth」＞「Bluetooth」

設定値

Off	Bluetooth機能を無効にする。
On	Bluetooth機能を有効にする。

初期値

On

関連リンク

- 「Bluetooth®接続で再生する」（50ページ）
- 「設定メニューの基本操作」（75ページ）

■ Bluetoothスタンバイを設定する

Bluetooth機器から本製品の電源操作をするか設定します。「On」にすると、Bluetooth機器で接続操作が行われたときに、自動的に本製品の電源が入ります。

設定メニュー

「Bluetooth」＞「Standby（Bluetooth Standby）」

設定値

Off	Bluetoothスタンバイ機能を無効にする。
On	Bluetoothスタンバイ機能を有効にする。 「Off」設定時よりも電力を消費します。

初期値

On

お知らせ

設定メニューの「Network Stdby（Network Standby）」が「Off」の場合は設定できません。

関連リンク

- 「ネットワークを設定する」（77ページ）
- 「設定メニューの基本操作」（75ページ）

ボリュームを設定する

■ 音量の上限を設定する

リモコンのVOLUMEキーなどで調節可能な音量の上限値を設定します。

設定メニュー

「Volume」＞「Max Volume」

設定値

-50.0 dB～0.0 dB（5.0 dB単位）

初期値

0.0 dB

関連リンク

「設定メニューの基本操作」（75ページ）

■ 電源を入れたときの音量を設定する

電源を入れたときの音量を設定します。

設定メニュー

「Volume」＞「Initial Volume」

設定値

Off	前回電源をスタンバイにしたときの音量を適用する。
Mute	消音を適用する。
-96.5 dB～0.0 dB（0.5 dB単位）	指定した音量を適用する。 「Max Volume」より低く設定した場合のみ有効です。

初期値

Off

関連リンク

「設定メニューの基本操作」（75ページ）

自動スタンバイを設定する

本製品の電源を自動的にスタンバイにするか設定します。

設定メニュー

「AutoPowerStdby（Auto Power Standby）」

設定値

Off	自動的にスタンバイにしない。
On	次のいずれかの条件を満たした場合に、スタンバイにする。 • 本製品を8時間操作しなかったとき • 入力が「NET」（NETキーで選択できる入力ソース）、「Bluetooth」、「USB」で、20分間再生しなかったとき

初期値

On

関連リンク

「設定メニューの基本操作」（75ページ）

エコモードを設定する

エコモード（消費電力の節約機能）を設定します。

設定を変更した場合は、ENTERキーを押して、本製品を再起動してください。再起動後に、新しい設定が反映されます。

設定メニュー

「ECO Mode」

設定値

Off	エコモードを無効にする。
On	エコモードを有効にする。 フロントディスプレイの表示が暗くなることがあります。

初期値

Off

関連リンク

「設定メニューの基本操作」（75ページ）

アドバンストセットアップメニュー（システム設定を変更する）

アドバンストセットアップメニューの基本操作

本製品のシステム設定を変更します。フロントパネルで次のように操作します。

1. **本製品の電源がオンの場合は、⏻（電源）スイッチを押して、電源をオフにする。**
2. **RETURNを押しながら⏻（電源）スイッチを押す。**
   フロントディスプレイにアドバンストセットアップメニューが表示されます。



3. **SELECTを回して設定項目を選ぶ。**
4. **SELECTを押して設定値を選ぶ。**
5. **⏻（電源）スイッチを押して、電源をオフにする。**
6. **再度⏻（電源）スイッチを押して、電源をオンにする。**

設定変更が反映されます。

関連リンク

- 「メニューの構成」（74ページ）
- 「アドバンストセットアップメニューの一覧」（88ページ）

アドバンストセットアップメニューの一覧

アドバンストセットアップメニューの項目は次のとおりです。

項目	ページ
SP IMP.（Speaker Impedance）	89
REMOTE ID	90
INIT（Initialization）	91
UPDATE（Firmware Update）	95

スピーカーインピーダンスを切り替える

接続しているスピーカーのインピーダンスに合わせて、本製品の設定を変更します。

アドバンストセットアップメニュー

「SP IMP.（Speaker Impedance）」

設定値

4ΩMIN	インピーダンスが4 Ω以上6 Ω未満のスピーカーを本製品に接続する。
6ΩMIN	インピーダンスが6 Ωのスピーカーを本製品に接続する。

初期値

6ΩMIN

関連リンク

「アドバンストセットアップメニューの基本操作」（87ページ）

リモコンIDを設定する

本製品本体のリモコンIDを変更します。通常は「ID1」に設定してください。

アドバンストセットアップメニュー

「REMOTE ID」

選択項目

ID1	リモコンIDをID1に設定する。
AUTO	リモコンIDを自動判別する。一部のヤマハ製CD/ネットワークプレーヤーに付属しているリモコンから操作する場合に設定します。

初期値

ID1

関連リンク

「アドバンストセットアップメニューの基本操作」（87ページ）

設定を初期化する

本製品の各種設定を初期化（リセット）します。

アドバンストセットアップメニュー

「INIT（Initialization）」

選択項目

ALL	すべての設定を初期化する。
NETWORK	ネットワークに関する設定を初期化する。
CANCEL	初期化しない。

初期値

CANCEL

関連リンク

「アドバンストセットアップメニューの基本操作」（87ページ）

アップデート

ファームウェアのバージョンを確認する

ファームウェアのバージョンを確認する

本製品のファームウェアバージョンは、設定メニューで確認できます。次の手順で操作してください。

1. **SETUPキーを押す。**
2. **カーソルキー（▲/▼）で「Network」を選び、ENTERキーを押す。**
3. **続いて「Network Update」を選び、ENTERキーを押す。**
4. **「Version」でバージョンを確認する。**
   バージョンはフロントディスプレイに表示されます。
   設定メニューを閉じるには、SETUPキーを押します。

お知らせ

ファームウェアのバージョンは、MusicCast Controllerでも確認できます。

関連リンク

- 「ネットワークを設定する」（77ページ）
- 「ファームウェアの更新について」（93ページ）

ファームウェアを更新する

ファームウェアの更新について

機能の追加や不具合の改善に応じて、新しいファームウェアが提供されます。ファームウェアに関する詳細は、ヤマハウェブサイトをご覧ください。ファームウェアは、インターネット経由またはUSBメモリーを使用して更新できます。

関連リンク

- 「ネットワーク経由でファームウェアを更新する」（94ページ）
- 「USBメモリーでファームウェアを更新する」（95ページ）

ネットワーク経由でファームウェアを更新する

本製品がインターネットに接続されている場合は、新しいファームウェアの更新準備が整うと、本製品の電源を入れたあとに次のメッセージが表示されます。



このメッセージが表示されたら、次の手順に従いネットワーク経由でファームウェアを更新してください。後で更新する場合は、RETURNキーを押して更新をキャンセルしてください。

ご注意

- ファームウェア更新中は、本製品を操作したり電源コードやネットワークケーブルを抜いたりしないでください。万一、中断したときは本製品が使えなくなることがあります。その場合は、ヤマハ修理ご相談センターに修理をご依頼ください。

1. **ENTERキーを押す。**
   フロントディスプレイに「Perform Update」が表示されます。
2. **ENTERキーを押す。**
   ファームウェアのアップデートがスタートします。
3. **フロントディスプレイに「Update Success」と表示されたら、本体の⏻（電源）スイッチを押す。**

これでファームウェアの更新は完了です。

お知らせ

- ファームウェア更新の所要時間は約10分です。
- ネットワークの接続状態によってはファームウェアの更新に失敗することがあります。その場合は、時間をおいて再度お試しいただくか、USBメモリーを使って更新してください。
- 新しいファームウェアの有無は、設定メニューの「Network」で、「Information」、「NEW FW」の順でメニュー項目を選んでも確認できます。
- 新しいファームウェアがある場合は、設定メニューの「Network」の「Network Update」からも更新できます。

関連リンク

- 「ネットワークを設定する」（77ページ）
- 「ファームウェアの更新について」（93ページ）

USBメモリーでファームウェアを更新する

最新のファームウェアをヤマハウェブサイトからダウンロードして、USBメモリーを使ってファームウェアを更新できます。ファームウェアの情報についてはヤマハウェブサイトの本製品ページをご覧ください。

ご注意

- ファームウェア更新中は、本製品を操作したり電源コードやUSBメモリーを抜いたりしないでください。万一、中断したときは本製品が使えなくなることがあります。その場合は、ヤマハ修理ご相談センターに修理をご依頼ください。

USBメモリーについて

USBメモリーは、次の条件を満たすものを使用してください。

- マスストレージクラスに対応
- フォーマットがFAT16 またはFAT32
- 暗号化機能を搭載していない
- データが何も入っていない（空の状態）

■ ファームウェアの更新手順

次の手順でファームウェアを更新します。更新作業は、フロントパネルの操作で行います。

1. **ファームウェアをダウンロードする。**
   ファームウェアの情報については、ヤマハウェブサイトの本製品ページをご覧ください。
2. **ダウンロードした圧縮ファイルを展開(解凍)する。**
3. **ファームウェア（binファイル形式）をUSB メモリーに保存する。**
   USBメモリーの一番上のフォルダー（ルートフォルダー）に保存してください。その際、ファイル名を変更しないでください。
4. **USBメモリーを本製品のUSB端子に接続する。**
5. **本製品の電源がオンの場合は、⏻（電源）スイッチを押して、電源をオフにする。**
6. **RETURNを押しながら、⏻（電源）スイッチを押す。**
   アドバンストセットアップメニューが表示されます。
7. **SELECTを回して「UPDATE.....USB」を選ぶ。**
8. **DISPLAYを押す。**
   ファームウェアの更新が始まります。更新が完了すると、「UPDATE SUCCESS」、「PLEASE...」、「POWER OFF」と順に表示されます。（この表示は10秒程度で消えます。）

9 **⏻（電源）スイッチを押し、電源をオフにしてからUSBメモリーをUSB端子から抜く。**

以上でファームウェアの更新は完了です。

お知らせ

ファームウェアのバージョンは、設定メニューで確認できます。

■ ファームウェア更新後に本製品が正常に起動しない場合

次の手順に従って、再度ファームウェアを更新してください。

1 **本製品の電源コードを電源コンセントから抜き、⏻（電源）スイッチをオンの状態にする。**

2 **ファームウェアを保存したUSBメモリーをUSB端子に接続する。**

3 **DIMMERを押しながら、電源コードを電源コンセントに接続する。**

4 **フロントディスプレイに「USB UPDATE」と表示されたらDIMMERから指をはなす。**

ファームウェアの更新が始まります。更新が完了すると、「UPDATE SUCCESS」、「PLEASE...」、「POWER OFF」と順に表示されます。（この表示は10秒程度で消えます。）

5 **⏻（電源）スイッチを押し、電源をオフにしてからUSBメモリーをUSB端子から抜く。**

関連リンク

- 「ファームウェアの更新について」（93ページ）
- 「ファームウェアのバージョンを確認する」（92ページ）
- 「フロントディスプレイのエラー表示」（110ページ）

困ったときは

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら最初にご確認ください

ご使用中に本製品が正常に動作しなくなった場合は、最初に次の項目をご確認ください。

- 本製品、オーディオ機器（CDプレーヤーなど）の電源プラグがコンセントにしっかりと接続されている。
- 本製品、サブウーファー、オーディオ機器（CDプレーヤーなど）の電源が入っている。
- 各機器間のケーブルが端子にしっかりと接続されている。

電源/システム/リモコンのトラブル

電源が入らない

● 保護回路が3 回続けて作動した。

電源を入れようとすると、フロントパネルの電源インジケーターが点滅する場合は、製品保護のために電源が入らなくなっています。ヤマハ修理ご相談センターに修理をご依頼ください。

・ヤマハ修理ご相談センターについては、同梱のセーフティーガイドをご覧ください。

電源が切れない

● 外部電気ショック（落雷、過度の静電気など）や、電源電圧の低下により、内部マイコンがフリーズしている。

フロントパネルの⏻（電源）スイッチで電源をオフにして、15秒以上経過してから電源をオンにしてください。

電源がすぐに切れてしまう

● スピーカーケーブルがショートしている状態で電源を入れようとしている。

各スピーカーケーブルの芯線をしっかりとよじり、本製品とスピーカーに接続し直してください。詳しくは次をご覧ください。

・「スピーカーを接続する」（23ページ）

電源が自動的にスタンバイに切り替わる

● スリープタイマーが作動した。

もう一度電源を入れて、再生を始めてください。詳しくは次をご覧ください。

・「スリープタイマーの時間を設定する」（73ページ）

● 操作がない状態で一定時間が経過したため、自動スタンバイ機能が作動した。

自動スタンバイ機能を無効にするには、設定メニューの「AutoPowerStdby（Auto Power Standby）」を「Off」に設定してください。詳しくは次をご覧ください。

・「自動スタンバイを設定する」（85ページ）

● スピーカーケーブルがショートしたため、保護回路が作動した。

各スピーカーケーブルの芯線をしっかりとよじり、本製品とスピーカーに接続し直してください。詳しくは次をご覧ください。

・「スピーカーを接続する」（23ページ）

● 音量を上げすぎたため、保護回路が作動した。

音量を下げてください。

本製品が操作を受け付けない

● 外部電気ショック（落雷、過度の静電気など）や、電源電圧の低下により、内部マイコンがフリーズしている。

フロントパネルの⏻（電源）スイッチで電源をオフにして、15秒以上経過してから電源をオンにしてください。

リモコンで本製品を操作できない

● フロントパネルの⏻（電源）スイッチがオフになっている。

フロントパネルの⏻（電源）スイッチをオンにしてください。

● 操作範囲から外れている。

操作範囲内で操作してください。詳しくは次をご覧ください。

・「電池の入れ方と操作範囲」（21ページ）

● 乾電池が消耗している。

新しい乾電池に交換してください。

● 本体のリモコン信号受光部に日光や強い照明が当たっている。

照明または本体の向きを変えてください。

フロントディスプレイが消灯している

● ピュアダイレクトがオンになっている。

ピュアダイレクト使用時は、フロントディスプレイが消灯します。リモコンやフロントパネルの操作を行うと、再度点灯します。

音声のトラブル

音が出ない

● 別の入力が選択されている。

入力ソース選択キーで正しい入力を選んでください。詳しくは次をご覧ください。

・「入力ソースを選ぶ」（38ページ）

● 本製品で再生できない信号が入力されている。

一部のデジタル音声フォーマットは本製品で再生できません。本製品で再生可能な信号か確認してください。対応するファイルフォーマット、対応デコードフォーマットについては、次をご覧ください。

・「本製品で再生可能なファイルフォーマット（ネットワーク/USB）」（119ページ）

・「主な仕様」（122ページ）

● 本製品とオーディオ機器を接続しているケーブルが破損している。

接続を確認のうえ問題がなければ、別のケーブルに交換してください。

● 出力先のスピーカーが正しく設定されてない。

SPEAKERS AキーまたはSPEAKERS Bキーを押して、スピーカーを接続した端子に対応するスピーカー出力をオンにしてください。詳しくは次をご覧ください。

・「出力先のスピーカーを選ぶ」（37ページ）

● 音声がミュートされている。

MUTEキーを押して、ミュートを解除してください。

● PHONES端子にヘッドホンが接続されている。

ヘッドホンを取り外してください。

● 自動スタンバイ機能により、本製品の電源がスタンバイになった。

設定メニューの「AutoPowerStdby（Auto Power Standby）」を「Off」に設定してください。詳しくは次をご覧ください。

・「自動スタンバイを設定する」（85ページ）

音量が上がらない

● 音量の上限値が低く設定されている。

設定メニューの「Volume」の「Max Volume」で上限値を調節してください。詳しくは次をご覧ください。

・「ボリュームを設定する」（84ページ）

● 本製品の出力端子に接続されている外部機器の電源が切れている。

該当機器すべての電源を入れてください。

● Bluetooth機器またはAirPlay機器からBluetooth/AirPlay再生を操作時に、各機器と本製品との音量連動が設定されていない。

オプションメニューの「Vol. Interlock（Volume Interlock）」で各機器との音量連動を設定してください。詳しくは次をご覧ください。

・「AirPlay/Bluetoothで再生する機器と本製品との音量連動を設定する」（67ページ）

● LOUDNESSを下げすぎている。

VOLUMEで音量を下げてから、LOUDNESSをFLATの位置に戻し、音量を再調節してください。

特定のスピーカーから音が出ない

● BALANCEが左右いずれかの最大値に設定されている。

左右のスピーカーから音が出るように、BALANCEを調節してください。

● 本製品と該当スピーカーを接続しているケーブルが破損している。

スピーカー側と本製品側の各端子を確認のうえ、接続に問題なければ、ケーブルの断線が考えられます。別のケーブルに交換してください。

● 該当スピーカーが故障している。

正常に機能している別のスピーカーと交換することで確認できます。交換したスピーカーからも音が出ない場合は、本製品が故障している可能性があります。

サブウーファーから音が出ない

● サブウーファーの音量が極端に小さい。

サブウーファー側の音量を調節してください。

● サブウーファーのオートスタンバイ（自動的に電源を切る機能）が作動した。

サブウーファー側のオートスタンバイを無効にするか、動作感度を調節してください。

雑音が入る

● デジタル機器や高周波機器が本製品の近くに置かれている。

本製品と該当機器の距離を離してください。

● 本製品とオーディオ機器を接続しているケーブルが破損している。

接続を確認のうえ問題がなければ、別のケーブルに交換してください。

音がひずむ

● 音量が大きすぎる。

音量を下げてください。

FMラジオのトラブル

FMラジオの受信感度が悪い、雑音が入る

● マルチパス（多重反射）などの妨害電波を受けている。

FMアンテナの高さ、向き、設置場所を変えてください。

● ラジオ局から離れた地域で受信している。

フロントパネルのMODEを押して、モノラル受信に切り替えてください。詳しくは次をご覧ください。

・「ラジオ局を選ぶ」（45ページ）

FMラジオの自動選局ができない

● FMラジオ局から離れた地域で受信している。

手動で選局してください。詳しくは次をご覧ください。

・「ラジオ局を選ぶ」（45ページ）

また、市販の屋外アンテナを使用してください。

PRESETキーを押してもラジオ局を選べない

● ラジオ局が登録されていない。

ラジオ局が1つも登録されていない場合は、PRESETキーを押すとフロントディスプレイに「No Presets」と表示されます。ラジオ局をプリセット番号に登録してください。詳しくは次をご覧ください。

・「ラジオ局を手動で登録する」（47ページ）

また、FMラジオ局はオートプリセットもできます。詳しくは次をご覧ください。

・「FMラジオ局を自動で登録する（オートプリセット）」（46ページ）

FMラジオ局の信号が弱いと、オートプリセットを行っても1局も登録されないことがあります。その場合は手動で登録してください。

● 入力が「TUNER」以外になっている。

TUNERキーを押してください。「TUNER」のプリセットは、入力が「TUNER」の場合にのみ呼び出せます。

AMラジオのトラブル

AMラジオの受信感度が悪い、雑音が入る

● 蛍光灯、モーターなどの雑音を拾っている。

環境により雑音を完全に除去するのは困難です。ただし、市販の屋外アンテナを使うと雑音を低減できることがあります。

AMラジオの自動選局ができない

● AMラジオの電波が弱い。

AMアンテナの方向を変えてください。

手動で選局してください。詳しくは次をご覧ください。

・「ラジオ局を選ぶ」（45ページ）

AMラジオ局を登録（プリセット）できない

● 自動登録（オートプリセット）を使用した。

オートプリセットはFMラジオ局のみが対象です。AMラジオ局は手動で登録してください。詳しくは次をご覧ください。

・「ラジオ局を手動で登録する」（47ページ）

PRESETキーを押してもラジオ局を選べない

● ラジオ局が登録されていない。

ラジオ局が1つも登録されていない場合は、PRESETキーを押すとフロントディスプレイに「No Presets」と表示されます。ラジオ局をプリセット番号に登録してください。詳しくは次をご覧ください。

・「ラジオ局を手動で登録する」（47ページ）

● 入力が「TUNER」以外になっている。

TUNERキーを押してください。「TUNER」のプリセットは、入力が「TUNER」の場合にのみ呼び出せます。

USBのトラブル

USB機器が認識されない

● USB機器がUSB端子に正しく接続されていない。

本製品の電源を切り、USB機器を接続し直してください。

● FAT16/32フォーマット以外のUSB機器を使用している。

FAT16/32フォーマットのUSB機器を使用してください。

USB機器のフォルダーやファイルが表示されない

● 暗号化機能により、USB機器内のデータが保護されている。

暗号化機能のないUSB機器を使用してください。

プリセット番号を選択してもUSB機器のコンテンツを再生できない

● 登録時と異なるUSB機器を接続している。

プリセット番号を登録したUSB機器を接続してください。

● 登録したコンテンツ（ファイル）が別のフォルダーに移動された。

コンテンツを登録し直してください。

● フォルダー内でほかの音楽ファイルを追加/削除した。

登録済のコンテンツが呼び出されない場合があります。コンテンツを登録し直してください。

USB機器のファイルを連続して再生できない

● 選択したフォルダーに、本製品で再生できないファイルが含まれている。

再生するフォルダーには、本製品で再生できないファイルを入れないでください。本製品が対応している音楽ファイルについては、次をご覧ください。

・「本製品で再生可能なファイルフォーマット（ネットワーク/USB）」（119ページ）

● 選択したフォルダーに、500曲以上のファイルが含まれている。

再生可能な曲は最大500曲です。フォルダー構造により、最大曲数は減少する場合があります。

ネットワークのトラブル

ネットワーク機能を使用できない

● ネットワーク情報（IPアドレス）が正しく取得されていない。

ルーターのDHCPサーバー機能を有効にしてください。また、本製品の設定メニューで「DHCP」を「On」に設定してください。詳しくは次をご覧ください。

・「ネットワークを設定する」（77ページ）

DHCPサーバーを使用せずに、ネットワーク情報を手動で設定する場合は、本製品のIPアドレスが他のネットワーク機器と重複しないようにしてください。

● IPv6タイプのルーターと接続している。

本製品のネットワーク機能の一部は、IPv6のネットワークには対応していません。IPv4のネットワークに接続してください。

無線LANルーター（アクセスポイント）経由でインターネットに接続できない

● 無線LANルーターの電源が切れている。

無線LANルーターの電源を入れてください。

● 本製品と無線LANルーターの距離が離れすぎている。

本製品と無線LANルーターを近づけてください。

● 本製品と無線LANルーターの間に障害物がある。

本製品と無線LANルーターの間の障害物を取り除いてください。

● 無線LANルーター（アクセスポイント）が14チャンネルを使用する設定になっている。

1〜13チャンネルのいずれかを使用するよう、無線LANルーター（アクセスポイント）の設定を変更してください。

● 無線LANルーター（アクセスポイント）のMACアドレスフィルターが有効になっている。

無線LANルーター（アクセスポイント）のMACアドレスフィルターの設定を無効に変更してください。

無線ネットワークが見つからない

● 電子レンジや別の無線機器からの電磁波により、無線通信が妨害されている。

それらの機器の電源を切るか、本製品や無線LANルーターから遠ざけてください。また、無線LANルーターが5GHz周波数帯に対応していれば、5GHz周波数帯の接続に切り替えてください。

● 無線LANルーターのファイアウォール設定により、ネットワークへのアクセスが制限されている。

無線LANルーターのファイアウォール設定をご確認ください。

メディアサーバー（パソコン/NAS）が検出されない

● メディアサーバーの共有設定が正しくない。

本製品がメディアサーバーのフォルダーにアクセスできるように、メディアの共有設定を変更してください。

● セキュリティーソフトなどの設定により、メディアサーバーへのアクセスが制限されている。

メディアサーバーまたはルーターのセキュリティーソフトの設定をご確認ください。

● 本製品とメディアサーバーが同じネットワークに接続されていない。

ネットワーク接続やルーターの設定を確認し、本製品とメディアサーバーを同じネットワーク（ルーター）に接続してください。

メディアサーバー（パソコン/NAS）のファイルが表示（再生）されない

● 本製品またはメディアサーバーが非対応のファイル形式を使用している。

本製品およびメディアサーバーが対応しているファイル形式を使用してください。本製品が対応している音楽ファイルについては、次をご覧ください。

・「本製品で再生可能なファイルフォーマット（ネットワーク/USB）」（119ページ）

プリセット番号を選択してもメディアサーバー（パソコン/NAS）のコンテンツを再生できない

● メディアサーバー（パソコン/NAS）の電源が切れている。

メディアサーバー（パソコン/NAS）の電源を確認してください。

● ネットワークに接続されていない。

ネットワーク接続やルーターの設定を確認してください。

● 登録したコンテンツ（ファイル）が別のフォルダーに移動された。

コンテンツを登録し直してください。

● フォルダー内でほかの音楽ファイルを追加/削除した。

登録済のコンテンツが呼び出されない場合があります。コンテンツを登録し直してください。

インターネットラジオを再生できない

● インターネットに接続されていない。

インターネットラジオを使用するには、本製品がインターネットに接続されている必要があります。ネットワーク情報（IPアドレス）が正しく取得されていることを確認してください。詳しくは次をご覧ください。

・「ネットワークを設定する」（77ページ）

● 選択したインターネットラジオ局のサービスが現在停止している。

ラジオ局側のネットワークエラーにより受信できない場合や、サービスを休止している場合があります。しばらく経ってから再生するか、別のラジオ局を選んでください。

● 選択したインターネットラジオ局が無音を放送している。

時間帯により無音放送になっているラジオ局があります。この場合は受信できていても音はでません。しばらく経ってから再生するか、別のラジオ局を選んでください。

● ルーターなどネットワーク機器のファイアウォール設定により、ネットワークへのアクセスが制限されている。

ファイアウォールの設定をご確認ください。なお、インターネットラジオは各ラジオ局指定のポート経由でのみ再生できます。ポート番号はラジオ局により異なります。

AirPlay使用時に、iPhoneで本製品が検出されない

● マルチSSID対応ルーターを使用している。

無線LANルーター（アクセスポイント）のネットワーク分離機能により、本製品へのアクセスができなくなっている可能性があります。iPhoneを接続する際は、本製品へのアクセスが可能なSSIDをお使いください（プライマリーSSIDへの接続をお試しください）。

AirPlayで音楽を再生できない

● iPhoneで再生できない音楽を聴こうとしている。

再生可能なファイルか確認してください。iPhone本体でも再生できない場合は、曲データや記憶領域が破損している可能性があります。

モバイル機器の専用アプリケーションで本製品が検出されない

● 本製品とモバイル機器が同じネットワークに接続されていない。

ネットワーク接続やルーターの設定を確認し、同じネットワークに接続してください。

● マルチSSID対応ルーターを使用している。

無線LANルーター（アクセスポイント）のネットワーク分離機能により、本製品へのアクセスができなくなっている可能性があります。モバイル機器を接続する際は、本製品へのアクセスが可能なSSIDをお使いください（プライマリーSSIDへの接続をお試しください）。

ネットワーク経由でファームウェアを更新できない

● ネットワークの接続状態がよくない。

しばらく経ってから再度実行してください。または、USBメモリーを使って更新してください。

Bluetoothのトラブル

Bluetooth機器と接続できない

● 本製品の無線アンテナが立っていない。

無線アンテナを立てて使用してください。

● 本製品のBluetooth機能が無効になっている。

設定メニューの「Bluetooth」でBluetooth機能を有効にしてください。詳しくは次をご覧ください。

・「Bluetoothを設定する」（82ページ）

● Bluetooth機器のBluetooth機能がオフになっている。

Bluetooth機器のBluetooth機能をオンにしてください。

● 本製品が別のBluetooth機器と接続されている。

現在のBluetooth接続を切断してから、目的のBluetooth機器と接続してください。詳しくは次をご覧ください。

・「Bluetooth®接続で再生する」（50ページ）

● 本製品とBluetooth機器の距離が離れすぎている。

本製品とBluetooth機器を近づけてください。

● 2.4GHz周波数帯を使用する機器（電子レンジ、無線LANなど）からの干渉により、無線通信が妨害されている。

本製品やBluetooth機器を、それらの機器から遠ざけてください。また、無線LANルーターが5GHz周波数帯に対応していれば、5GHz周波数帯の接続に切り替えてください。

● お使いのBluetooth機器がA2DPまたはAVRCPプロファイルに対応していない。

A2DPまたはAVRCPプロファイル対応のBluetooth機器をお使いください。

● Bluetooth機器に登録されている接続情報が何らかの原因で正しく機能していない。

Bluetooth機器の接続情報を削除してから、本製品とBluetooth機器の接続操作を行ってください。詳しくは次をご覧ください。

・「Bluetooth®接続で再生する」（50ページ）

Bluetooth®接続時に音が出ない、音が途切れる

● Bluetooth機器の音量が小さすぎる。

Bluetooth機器の音量を上げてください。

● Bluetooth機器の出力切り替えが本製品に設定されていない。

Bluetooth機器の出力切り替えを本製品に設定してください。

● Bluetooth接続が切断された。

再度Bluetooth接続を行ってください。詳しくは次をご覧ください。

・「Bluetooth®接続で再生する」（50ページ）

● 距離が離れすぎている。

Bluetooth機器を本製品の近くに移動してください。

フロントディスプレイのエラー表示

フロントディスプレイにエラーが表示された場合は、次表をご確認ください。

メッセージ	内容	対策
Check SP Wires	スピーカーケーブルがショートしている。	各スピーカーケーブルの芯線をしっかりとよじり、本製品とスピーカーに接続し直してください。詳しくは次をご覧ください。 • 「スピーカーを接続する」（23ページ）
Access denied	メディアサーバー（パソコン/NAS）がアクセスを拒否している。	本製品がメディアサーバー（パソコン/NAS）のフォルダーにアクセスできるように、メディアの共有設定を変更してください。
Access error	USB機器にアクセスできない。	本製品の電源を切り、USB機器を接続し直してください。それでもメッセージが表示される場合は、別のUSB機器に音楽ファイルを移動して再生してください。
	ネットワーク経路に問題が発生している。	ルーターおよびモデムの電源が入っているか、本製品とルーター（またはハブ）が正しく接続されているか確認してください。詳しくは次をご覧ください。 • 「ネットワークケーブルを接続する（有線接続）」（31ページ） • 「無線アンテナを準備する（無線接続）」（32ページ）
No content	本製品で再生可能なファイルが選択したフォルダーにない。	本製品で再生可能なファイルがあるフォルダーを選択してください。
Please wait	本製品がネットワーク接続に必要な準備をしている。	メッセージが消えるまでお待ちください。3分経っても消えない場合は、本製品の電源を入れ直してください。
Unable to play	USB機器の音楽ファイルを再生できない。	本製品で再生可能なファイルか確認してください。本製品が対応している音楽ファイルについては、次をご覧ください。 • 「対応しているUSB機器」（118ページ） • 「本製品で再生可能なファイルフォーマット（ネットワーク/USB）」（119ページ） ほかの機器でも再生できない場合は、曲データが破損している可能性があります。
	メディアサーバー（パソコン/NAS）の音楽ファイルを再生できない。	本製品で再生可能なファイルか確認してください。本製品が対応している音楽ファイルについては、次をご覧ください。 • 「本製品で再生可能なファイルフォーマット（ネットワーク/USB）」（119ページ） 本製品が対応しているファイルなのに再生できない場合は、ネットワークに大きな負荷がかかっている可能性があります。

メッセージ	内容	対策
USB Overloaded	USB機器に過電流が流れている。	本製品の電源をオフにし、USB機器を接続し直してください。それでもメッセージが表示される場合は、別のUSB機器に音楽ファイルを移動して再生してください。
Not Found	USBメモリーでファームウェアを更新中、USBメモリー内にファームウェアのファイルが保存されていない。	USBメモリーに新しいファームウェアが保存されているか確認してください。詳しくは次をご覧ください。 • 「USBメモリーでファームウェアを更新する」（95ページ）
Version error	ファームウェアの更新に失敗している。	再度ファームウェアを更新してください。詳しくは次をご覧ください。 • 「ネットワークを設定する」（77ページ） • 「ファームウェアの更新について」（93ページ）
Update failed.	ファームウェアの更新に失敗している。	再度ファームウェアを更新してください。ネットワーク経由では更新できませんので、USBメモリーで更新してください。詳しくは次をご覧ください。 • 「USBメモリーでファームウェアを更新する」（95ページ）

付録

お手入れについて

本製品のお手入れについて

本製品のお手入れは、次をご確認ください。

- ベンジンやシンナー、消毒用アルコールなどの化学薬品は使用しないでください。表面を傷めてしまうおそれがありますので、柔らかい布で乾拭きしてください。

ネットワークへ無線接続する

ネットワークへの無線接続方法を選ぶ

お使いのネットワーク環境に合わせて、接続方法を選んでください。

1. **SETUPキーを押す。**
2. **カーソルキー（▲/▼）で「Network」を選び、ENTERキーを押す。**
3. **続いて「Connection」、「Wireless」の順でメニュー項目を選び、ENTERキーを押す。**

次から無線接続設定の方法を選んでください。

- 「WPSボタンを使って無線接続する」（114ページ）
- 「iPhoneを使って無線接続する（WAC）」（115ページ）
- 「手動で無線接続する」（116ページ）

お知らせ

本製品をMusicCastネットワークに登録するときに、ネットワーク設定も行えます。MusicCastを利用する場合は、この方法をおすすめします。

関連リンク

「MusicCastネットワークへ登録する」（36ページ）

WPSボタンを使って無線接続する

無線LANルーターのWPSボタンを押して、無線接続を簡単に設定します。

設定メニュー

「Network」＞「Connection」＞「Wireless」

1. **カーソルキー（▲/▼）で「WPS」を選び、ENTERキーを押す。**
2. **フロントディスプレイに「Connect[ENTER]」と表示されたらENTERキーを押す。**
3. **フロントディスプレイに「Connecting」と表示されたら、無線LANルーター（アクセスポイント）のWPSボタンを押す。**
   接続が完了すると、「Completed」と表示され、フロントディスプレイの無線LANインジケーターが点灯します。
   「Not connected」と表示された場合は、手順1からやり直すか、別の接続方法をお試しください。

これで無線接続は完了です。

お知らせ

暗号化方式としてWEPを使用している無線LANルーター（アクセスポイント）には接続できません。この場合は、別の接続方法をお試しください。

WPSとは

WPS（Wi-Fi Protected Setup）とは、Wi-Fi Allianceによって策定された規格です。WPSにより、無線ネットワークを簡単に設定できます。

関連リンク

「ネットワークへの無線接続方法を選ぶ」（113ページ）

iPhoneを使って無線接続する（WAC）

お手持ちのiPhone（iOSデバイス）のネットワーク設定を本製品に適用して、無線接続を設定します。

設定を始める前に、お使いのiPhoneが無線LANルーター（アクセスポイント）に接続されていることを確認してください。

設定メニュー

「Network」＞「Connection」＞「Wireless」

1. **カーソルキー（▲/▼）で「Share Setting」を選ぶ。**
2. **カーソルキー（▲/▼）で「Wireless (WAC)」を選ぶ。**
3. **iPhone（iOSデバイス）のWi-Fi設定画面を開き、本製品をAirPlayスピーカーに設定する。**
4. **本製品と共有する無線ネットワーク（アクセスポイント）を選ぶ。**
   共有が完了すると、本製品は選択した無線ネットワーク（アクセスポイント）に自動的に接続します。
   また、フロントディスプレイの無線LANインジケーターが点灯します。

これで無線接続は完了です。

お知らせ

- 次の設定内容が初期化されます。
  - ネットワーク設定
  - Bluetooth設定
  - プリセットに登録したコンテンツ（メディアサーバーの曲、インターネットラジオ局など）
  - 各ミュージックサービスのアカウント情報
  - リピート/シャッフル設定
- 暗号化方式としてWEPを使用している無線LANルーター（アクセスポイント）には接続できません。この場合は、別の接続方法をお試しください。
- ネットワークケーブルが本製品に接続されている場合は、警告メッセージが表示されます。ネットワークケーブルを取り外してから、操作してください。
- AirPlayパスワードを設定している場合は、いったんパスワードを解除してから、WACによる接続を行ってください。

関連リンク

「ネットワークへの無線接続方法を選ぶ」（113ページ）

手動で無線接続する

必要な情報を入力して、無線接続を設定します。SSID（ネットワーク名）や暗号化方式、セキュリティーキーを手動で設定する必要があります。

設定メニュー

「Network」＞「Connection」＞「Wireless」

1. **カーソルキー（▲/▼）で「Manual Setting」を選ぶ。**
2. **フロントディスプレイの表示に従って必要な情報を入力する。**
   文字の入力は、カーソルキー（◀/▶）でカーソルの位置を移動し、カーソルキー（▲/▼）で文字を変更します。PRESET（>）キーで文字の挿入、PRESET（<）キーで文字の削除ができます。
3. **カーソルキー（▲/▼）で「Connect[ENTER]」を選び、ENTERキーを押す。**
   設定内容に不備がない場合のみ「Connect[ENTER]」は表示されます。
   接続が完了すると、「Completed」と表示され、フロントディスプレイの無線LANインジケーターが点灯します。
   「Not connected」と表示された場合は、やり直すか、別の接続方法をお試しください。

これで無線接続は完了です。

関連リンク

「ネットワークへの無線接続方法を選ぶ」（113ページ）

対応している機器とフォーマット

対応しているBluetooth機器

本製品と接続可能なBluetooth機器は、次をご確認ください。

- A2DPおよびAVRCPプロファイルに対応したBluetooth機器に接続可能です。
- すべてのBluetooth機器に対して、Bluetooth接続および本ガイド記載の機能・性能を保証するものではありません。

対応しているUSB機器

本製品が対応しているUSB機器は、次をご確認ください。

- FAT16またはFAT32でフォーマットされたUSBメモリーに対応しています。
  その他のUSB機器は接続しないでください。
- 暗号化機能があるUSB機器は使用できません。
- すべてのUSB機器に対する接続を保証するものではありません。

本製品で再生可能なファイルフォーマット（ネットワーク/USB）

本製品で再生可能なファイルフォーマットは次のとおりです。

ファイル	サンプリング周波数（kHz）	量子化ビット数（bit）	ビットレート（kbps）	チャンネル数	ギャップレス再生対応
WAV*	32/44.1/48/88.2/96/176.4/192/352.8/384	16/24/32	-	2	○
MP3	32/44.1/48	-	8 ～ 320	2	-
WMA	32/44.1/48	-	8 ～ 320	2	-
MPEG-4 AAC	32/44.1/48	-	8 ～ 320	2	-
FLAC	32/44.1/48/88.2/96/176.4/192/352.8/384	16/24	-	2	○
ALAC	32/44.1/48/88.2/96	16/24	-	2	○
AIFF	32/44.1/48/88.2/96/176.4/192/352.8/384	16/24/32	-	2	○
DSD	2.8 MHz（DSD64）/ 5.6 MHz（DSD128）/ 11.2 MHz（DSD256）	1	-	2	○

* リニアPCMフォーマットのみ。32-bit floatファイルは再生できません。

- メディアサーバー（パソコン/NAS）にインストールされているサーバーソフトにより、再生可能フォーマットが異なります。詳しくはサーバーソフトの取扱説明書をご覧ください。
- DRM（デジタル著作管理）により保護されたファイルは再生できません。

商標

商標

本説明書で使用している商標です。

このレシーバーはAirPlay 2に対応しています。 iOS 11.4以降が必要です。

Works with Appleバッジを表記したアクセサリーは、バッジが表す技術に適合するように設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパーによって認定されたアクセサリーであることを示します。

Apple、AirPlay、Apple TV、Apple Watch、iPad、iPad Air、iPad Pro、iPhone、Lightning、iTunesは、米国およびその他の国で登録されている Apple Inc.の商標です。

日本国内において、iPhone商標はアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

App Store

App Storeは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.のサービスマークです。

Android　Google Play

Android、Google Playは、Google LLCの商標または登録商標です。

Wi-Fi CERTIFIED™ロゴおよびWi-Fi Protected Setupロゴは Wi-Fi Alliance®の登録商標です。

Wi-Fi、Wi-Fi CERTIFIED、Wi-Fi Protected SetupおよびWPA2は Wi-Fi Alliance® の商標または登録商標です。

Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標であり、 Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。ヤマハ株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

MusicCastは、ヤマハ株式会社の商標または登録商標です。

GPL/LGPLについて

本製品は、GPL/LGPL ライセンスが適用されたオープンソースソフトウェアのコードを一部に使用しています。お客様はGPL/LGPL ライセンスの条件に従い、これらのソフトウェアのソースコードを入手、改変、再配布する権利があります。

GPL/LGPL ライセンスの適用を受けるソフトウェアの概要、ソースコードの入手、GPL/LGPL ライセンスの内容につきましては、以下の弊社ウェブサイトをご覧ください。

https://download.yamaha.com/sourcecodes/musiccast/

ライセンス情報

本製品が使用するサードパーティソフトウェアについては、次で確認できます。

http://(本製品のIPアドレス*)/licenses.html

* 本製品のIPアドレスはMusicCast Controllerで確認できます。

仕様

主な仕様

本製品の主な仕様です。

入力端子

アナログ音声

- ステレオ×5（PHONO含む）

デジタル音声

- 光×2（PCMのみ）（対応fs：32 kHz/44.1 kHz/48 kHz/88.2 kHz/96 kHz/176.4 kHz/192 kHz）
- 同軸×2（PCMのみ）（対応fs：32 kHz/44.1 kHz/48 kHz/88.2 kHz/96 kHz/176.4 kHz/192 kHz）

その他

- USB×1（Type-A）
- NETWORK（有線）×1（100Base-TX/10Base-T）

出力端子

アナログ音声

- スピーカー出力×4（A左/右、B左/右）
- サブウーファー出力（モノラル）
- ヘッドホン×1
- ステレオ×2

チューナー

アナログチューナー

- FM/AM×1（TUNER）

Bluetooth

受信動作

- Bluetooth機器（スマートフォン、タブレットなど）からの受信機能
- サポートプロファイル
  - A2DP v1.3、AVRCP v1
- 対応コーデック
  - SBC、AAC
- コンテンツ保護
  - SCMS-T

送信動作
- Bluetooth機器（Bluetoothヘッドホンなど）への送信機能
- サポートプロファイル
  - A2DP v1.3
- 対応コーデック
  - SBC
- Bluetooth機器（Bluetoothヘッドホンなど）からの再生/停止操作が可能

Bluetoothバージョン
- Ver.4.2

ワイヤレス出力
- Bluetooth Class 2

ネットワーク

メディアサーバー（パソコン/NAS）

AirPlay 2

インターネットラジオ

Spotify

radiko.jp

Deezer

Amazon Music（HD）

MusicCast
- MusicCast Controllerアプリによる制御
- MusicCastリンク機能*

  * 次の音声は配信できません。
  - PCM（352.8 kHz/384 kHz）およびDSDの音声
  - AirPlayの音声

無線ネットワーク
- 無線LAN規格：IEEE802.11 a/b/g/n/ac*

  * 20 MHzチャンネル帯域幅のみ
- 無線周波数帯域：2.4 GHz/5 GHz
- WPS（Wi-Fi Protected Setup）
  - プッシュボタン式
  - PINコード式
- 対応セキュリティー
  - WEP
  - WPA2-PSK（AES）
  - Mixed Mode

オーディオ部

定格出力（2 ch同時駆動）（20 Hz～20 kHz、0.07%THD）	
• 6 Ω	70 W＋70 W
ダイナミックパワー（IHF）	
• 8 Ω	85 W＋85 W
• 6 Ω	100 W＋100 W
• 4 Ω	125 W＋125 W
• 2 Ω	150 W＋150 W
実用最大出力（JEITA、1 kHz、10%THD）	
• 6 Ω	110 W＋110 W
出力帯域幅（2 ch同時駆動）（0.06%THD、40 W/8 Ω）	10 Hz～50 kHz
ダンピングファクター（1 kHz、8 Ω）	150以上
入力感度/入力インピーダンス（1 kHz、100 W/8 Ω）	
• PHONO（MM）	3.5 mVrms/47 kΩ
• CD 他	200 mVrms/47 kΩ
最大許容入力電圧	
• PHONO（MM）（1 kHz、0.003%THD）	60 mVrms
• CD/LINE1/LINE2/LINE3（1 kHz、0.5%THD）	2.2 Vrms
定格出力電圧/出力インピーダンス（CD他、入力 1 kHz、200 mV）	
• LINE OUT	200 mV/1.0 kΩ
• SUBWOOFER OUT（30 Hz）	4.0 Vrms/1.2 kΩ
ヘッドホン定格出力（1 kHz、200 mV、8 Ω負荷）	410 mV/470 Ω
周波数特性	
• CD 他（20 Hz～20 kHz）	0±0.5 dB
• CD 他（10 Hz～100 kHz、ピュアダイレクトオン）	0±1.0 dB
RIAAイコライザー偏差（ピュアダイレクトオン）	
• PHONO（MM）	±0.5 dB
全高調波歪率（2 ch同時駆動）（ピュアダイレクトオン）	
• PHONO（MM）→LINE OUT（3 Vrms）	0.025%以下
• CD 他→SP OUT（40 W/8 Ω）	0.015%以下

S/N比（IHF-Aネットワーク）（ピュアダイレクトオン）	
• PHONO（MM）（入力ショート、5 mV）	87 dB
• CD 他（入力ショート、200 mV）	100 dB
残留ノイズ（IHF-Aネットワーク）（ピュアダイレクトオン）	
• SP OUT	30 µVrms
チャンネルセパレーション（JEITA、1 kHz/10 kHz）（ピュアダイレクトオン）	
• CD/LINE1/LINE2/LINE3	65 dB/50 dB以上
トーンコントロール特性	
• BASS（可変幅）	±10 dB、20 Hz
• BASS（ターンオーバー周波数）	350 Hz
• TREBLE（可変幅）	±10 dB、20 kHz
• TREBLE（ターンオーバー周波数）	3.5 kHz
コンティニュアスラウドネスコントロール（アッテネーション1 kHz）	-30 dB
ゲイントラッキングエラー（+16.5〜-80 dB）	0.5 dB以下

FMチューナー部

受信周波数範囲	76.0 MHz〜94.9 MHz（FM補完放送対応）
50dB S/N感度（IHF、1 kHz、100% MOD.）	
• モノラル	3 µV（20.8 dBf）
S/N比（IHF）	
• モノラル/ステレオ	65 dB/64 dB
歪率	
• モノラル/ステレオ	0.5%/0.6%
アンテナ入力	75 Ω、アンバランス

AMチューナー部

受信周波数範囲	531〜1611 kHz
アンテナ入力	ループアンテナ

総合

電源電圧	AC 100 V 50/60 Hz
消費電力	190 W
待機時消費電力*	
• ネットワークスタンバイオン、Bluetoothスタンバイオン	
・無線（5 GHz）	2.3 W
・有線	2.0 W
• ネットワークスタンバイオン、Bluetoothスタンバイオフ	
・無線（5 GHz/2.4 GHz）	2.0 W
・有線	2.0 W
• ネットワークスタンバイオフ、Bluetoothスタンバイオフ	0.2 W
• 電源オフ（フロントパネルの⏻（電源）スイッチがオフ）	0.2 W
寸法（幅×高さ×奥行き）	435×151×392 mm（脚部、突起物を含む）
参考寸法（無線アンテナ直立時）（幅×高さ×奥行き）	435×225×392 mm
質量	9.8 kg

* 本製品は、スタンバイ中にファームウェアをネットワーク経由でダウンロードすることがあります。この場合、待機時消費電力は表記の値よりも増加します。

* この取扱説明書では、発行時点の最新仕様で説明をしております。最新版の取扱説明書につきましては、ヤマハウェブサイトからダウンロードしてお読みいただけますようお願いいたします。

Yamaha Global Site
https://www.yamaha.com/

Yamaha Downloads
https://download.yamaha.com/

© 2023 Yamaha Corporation

2025年1月 発行 NV-F0

AV22-0001